京城日報

本紙定價 每號一部金五錢 ▲一ヶ月郵稅共 前金壹圓拾五錢 ▲三ヶ月同三圓 參拾錢 ▲六ヶ月同六圓五十錢 ▲ 郵券代用一割增
廣告料金 五號十四字詰一行一圓 ▲ 同特別二圓 ▲ 二號七字詰同 ▲ 四號九字詰金一圓 ▲ 六號十六字詰同
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 二長六千九番 振替京城三〇〇番

京城日報

驛屯土拂下

朝鮮總督府の所管に屬する驛屯土の總面積は十萬餘町歩にして、此の小作料即ち驛屯賭收入なるもの年々若干を計上しあるが、元來此の土地たる、舊韓國時代に於て、種々の沿革を經て國有に歸し、併合當時其儘に引繼ぎ、以て今日に至りたるものにして、國家として之を保有せざるべからざる理由、固より之なければ、之を民間に拂下ぐべしとの議論、多年當局の間にも存し、又民間側よりも屢々之れを希望したることありしが、さて之れを實行するに就いては、一時に廣大の地を拂下げ、土地の價格に影響を起すの憂ひもあり、又東拓と當局との間に存する約束もあり、之れに對して其地元人民よりの異議もあり。彼此の事情のため、決行を見るに至らざりしが、大正九年度豫算を編成するに當り、財政の鹽梅上、いよ／＼其一部（一萬町歩内外なりといふ）拂下を決行し、爾後引續き同樣の方針を以て進み約十箇年を以て、全部拂下を了するの見込なりといへり。さてこゝに問題となることは、例に依りて此の土地の拂下を受くるものは何人なりやといふことなり。通常の見解を以てせば、一般入札又は指定入札等の方法に據るべきに似たれど、從來小作に從事せる地元人民、又は墾拓當初より緣故を有するものは、此の土地に對して殆ど既得の權利を有する如き關係あり。一面一般入札又は指定入札のために之を攫らるゝ場合とならば、彼等は頓に生計を失ふの虞あり是れ爲政者として深く考慮せざるべからざる所なり。さらばとて從來の小作人又は緣故者の情願を納れ、先取の特權を附與することゝせんか。彼等にして遲滯なく其の代價を納入し得ば、何等の支障を生ずることなしと雖も、由來餘り生計の饒ならざる彼等小作人のことて、一定期日に完全に取引を結了し能はざる場合には、財政上少からざる支障を生ずるに至るべし。此の點は當局の最も苦慮する所なるべく、是れ東拓又は個人の如き大資本を擁するものをして其中間に立たしめ、一時拂下全部の代價を立替しむるの便なりとする考案などの提出せらるゝ所以なり。成程東拓又は個人を此の間に利用するは一方法に相違なしと雖も、東拓殖會社としても四百萬圓以上の資金を一時に立替へ、爾後長年期に亘りて之を回收する如き不利なる仕事は、オイソレと引受くべきや否や大いに疑問なり。特に大正九年度以降七年間に亘りて、年々同額ぐらゐの金を支出するとは、如何に大會社なりとて容易の事にあらず。若しいよ／＼之を引受くるとなれば、債券の發行或は預金部の低利資金融通等、それ／＼先決問題を解決せざるべからず。思ふに當局にては無論之に就いての交渉を開始し居るならんも、其の決定を見るまでは、猶多少の時日を要すべく、從つて拂下方法に就いての公表を躊躇するも亦止むを得ざる所ならん。目下驛屯土の拂下に就いて、種々の風說の流布せらるゝありと雖も、吾人の見る所を以てするに、結局上記の方法に出づるの外なからんと信ず。それとても他に別個の便法の存するありや。遮莫彼の拂下地を目的として、興業會社を創設せんとする一部人士の企圖の如き、到底實現し得ざるものたるは、吾人こゝに之を斷言す。

潛水艇戰

軍令部參謀 日高大佐談(四)

茲に於てか聯合國は敵の潜水艇に對する手段として武裝を充分にすること、無線電信機を設備すること、發煙器の用意を爲すことであつた。此の發煙器といふのは、敵潜水艇に遭遇するや直に船の進路を轉じて、之れを海中に投じ、其の燃え上る煙の爲めに船體を隱して逃げる爲めの設用である。又各國政府は航海上の危險區域は必ず指定してゐたものである政府の指示する航路は危險であるといつて、自ら勝手の航路をとると反つて危險で萬一敵潜水艇に遭遇した時に之れを擊退してくれるものが無い場合が多いからである。又商船の航海には十五隻二十隻の多數の商船が集團し其れを幾隻かの驅逐艦が護送して目的地に運ぶのである。次には此の潜航艇は如何にして擊沈するが最も有效であるかといふと積極的手段としては砲擊、爆擊が最も効果が多かつたのである。又飛行機上から爆藥を投下する方法も有効であつた。消極的手段としては商港根據地に網を張ることを遣つたのである。蘇格蘭土やドーバー海峽にも網を張つたものである。そして聯合側に於ては日によりて、航路、網の開けてあるところが定められてゐたのである。佛國のツーロン、伊國のバニス等にも網は張つてあつた次に獨逸が一九一七年二月一日に無制限潜航艇戰を開始して以來聯合側の船艦何程が擊沈したかといふに、九百五十九萬噸と獨逸は稱して居るが聯合側の調査によると實際は六百六十六萬八千五百六噸であるのである。而して潜航艇戰の烈しく行れたのは一九一六年十月から一九一七年の四月頃までである。そして最も烈しく行はれたのは一九一七年の四月頃であつた。之れを要するに、此潜航艇戰たるや、獨逸として、其當時の開始よりもより以上早くより遣つてゐたならば、最も大なる打擊を聯合軍側に與へたかも知れぬと思ふのである（完）（東京支局）

妻となりて

布施生譯

(四)

家へ這入ると錦暗侯爵が飛んで出て氣取つた身振で大業な挨拶をした。侯爵は美男ではあつたが容子は何處となく野卑で衣服其の他は通がりの柔弱な樣が目についた。侯爵の挨拶を受けてゐる間も眞壁はそつと大廣間の方を透して雅子の姿を搜したが何處へ行つたのか影もなかつた。見付からないわけで雅子は此時ごきつく胸を抑へながら忍び足で家を脫け出て今は人影も途絶えた池の邊を其處とも定めず彷徨してゐるのであつた。雅子は一人ではなかつた、傍には若い男が一人ついてゐた、一度などは此男流眄に雅子の氣色を窺ひながらそつと雅子の腕を摑へにかゝつたが雅子はぶるぶると身慄ひして急いで身を引いてしまつた。『おや雅子さん貴女寒いの、慄へたりなんかして』態とらしく覗き込む男の顏を避けて雅子は輕く溜息をつきながら、『いゝえ私、身體は火のやうでございますわ、だつて醜くほてるのですもの、九郎さん貴君何故いらしたの、ねえ何故いらしたの』『何故つて理由は貴女が御承知でしやう、僕が生命がけだといふ事は貴女御存知の筈ぢやありませんか』男は一寸言葉を切つたが直に續けて、『貴女に約束を守らせる爲には僕が來なくてはならなくなつたのです』僕かすやうに言ふ言葉を雅子は深い溜息で受けた計り何の返事もしなかつた『雅子さん』『九郎さん、私貴下に差上げた手紙に詳しく書いて置きましたわ、私、懸ツ葉も隱さずにあれ程申上げた心算でございますもの、私、貴方にお助けをお願ひ申しましたのでございますよ』と心の底から出るやうに言はれて男は耻も無げに、『だから僕かうして來たんぢやありませんか、貴女、僕に助けてくれと何有るか諾矣、僕どうしても貴女を救ひ出す、なあに眞壁の奴め、彼奴元來金さへあれば何でも買へるやうに思つてゐやがるが、こいつそうはいかないぞ、僕、今度こそうんと彼奴に思ひ知らしてやる心算です』『それなら、いつそ何もかもあの人の前で打明けてみましやうかしら、私あの人の處へ適く氣は無い事を話してみたら如何でございましやう、あの人は眞箇に毅然とした氣性でございますわ、私もあの人には毅然とした氣持で應待したいのでございます、變な形してあの人の氣を傷めるのは何だか厭でございますわね』男は皮肉な嘲笑を顏一面に漲らせて『へん彼樣奴が氣を傷めるなんて、なあに些と馬鹿らしい、傷めたくても傷めやうがありませんや、雅子さん、奴が貴女を選んだのは貴女が侯爵の令妹と云ふ身分だからです、其外に何の理由があるもんですか』雅子は小さい聲で、『理由はどうでもようございますわ、私唯正當な事がしたいのでございます』言葉つきを變へて二足三足歩いたが、『ねえ九郎さん、私あの方にお目に懸かつてから生活が惡い事を改めたやうな氣が致しますわ、あの方は何につけても、そうあんなのを度量が大きいと云ふのでございましやうか、でも謂ふのでございましやうかね、あの方には卑劣とか野卑とか云ふやうな事はそれや探してもございませんのよ』九郎はから／＼と豪傑笑ひをして、『いやに眞壁の奴、おつとこりや失禮、御婚約の眞壁先生だつけ、いやさ雅子さん貴女にも似合ない。方もなく眞壁の肩を持ちますね、だがね雅子さんそりや貴女が世間の自餘の奴等同樣彼奴の金に眼が眩んでゐるからですぞ』

懸賞川柳

朝　剣花坊先生選

○朝歸りいづれを見ても馬鹿な面　木浦 寺坊
○朝寢坊朝起をした人の猿　京城 翔児
○洗面の五分停車へ富士が見え　京城 弓八郎
○新の朝錢足を出して地圖を見る　京城 哲閃
○昨夜の悲哀の顏へ秋の朝
○氣を永く愚痴をきいてる朝の雨
○朝起きて先づ葡萄へ無理を言ひ
○風のあとにまばらの朝[illegible]

娯樂世界 二月號
諸國怪談奇談
土富店の孝行幽靈
おいこの仇討
高野の毒水
善左衛門の切腹
庚申堂の怪猫
權現堂の殺し
寶探し
首爭ひ
おすゞ殺し
十字の入墨
馬賊のお雪
斬られ踵の主
化猫騷ぎ
大鳳爭ひの贄
佛の不思議
惡靈の呪ひ
櫓那寺の猫
母と娘
一念
玉川御殿
古ケ島
夜泣石の由來
夜網の川獺
古池の生首
身延山の仁王
東京 娯樂世界社

俳優旅日記 畑の髮の毛 千代田錦鏡
三代目尾上菊五郎の弟子梅五郎は不圖した事から師匠の許を飛出して旅を廻り御維新の世も過ぎて三度の食にも差支へ一座の者、一夜古寺へ泊り合せた其の夜中の出來事　一讀ゾッとする樣な話

中央工學校
機械電氣本科 機械高等科 電氣高等科
建築土木科 建築高等科 土木高等科
教科書 全部 無代
小學卒業 一期 中學三年 東京神田 仲猿樂町
中學卒業 二期
○三月六日新學期始業 ○授業 晝間部 夜間部 ○規則書申込次第送る
電本七一五・五三四〇

高島平三郎先生著
應用心理十四講
定價金四圓五拾錢 郵送料拾七錢
應用心理學空前の大著出づ!!!
科學を實生活の基礎とせんとするのは大戰より教へられた世界の大勢である。殊に精神科學としての心理學は、勞働、政治界に於ける能率增進及び人心統御の方法、軍事界に於ける個人の能力の利用等に盛に應用さるゝに至つた。

帝國大學教授 法學博士 上杉愼吉先生新著
國體精華の發揚
兒童研究七版

上杉博士著 暴風來 評論
帆足理一郎氏新著
國民生活の改造
西教史談 山本秀煌著
生命 永井潜著
生物と哲學の境 同譯
教育哲學概論 帆足理一郎譯
人生詩人ブラウニング 帆足理一郎著
宗教と人生 同
哲理と人生 同
伊藤堅逸著
兒童宗教教育の基礎
東京市麴町區隼町廿番地
發兌元 洛陽堂

學生募集
日本蠶業學校
一ヶ年卒業 二月
校則と案内 京城 日本蠶業學校

各時計卸商
喜多金光堂
京城黃金町一丁目

二月號 少女の友
哀話 異郷に泣く少女
特別附録 少女用の西洋封筒
大呼物 入學試驗準備
空想の子
綠色の目かくし
私服巡查
お靴の鳴聲
少女歌劇西遊記
大懸賞當選發表
東京 實業之日本社

二月號 日本少年
大呼物 大久保彥左衛門
特別寫眞 木馬上の澄宮殿下
大呼物 スキー隊遭難記
活動ロマンス 夜學の先生
雪の一夜
？
化の皮
大懸賞當選發表
東京 實業之日本社

酒界競爭ノ勝敗ハ一ツニ懸ツテ品質ノ醇良ニアリ
金露
發賣元
京城明治町二丁目
大塚合名會社京城支店
電話長四五〇七 振替京城一〇番

▲資本金 金壹百萬圓
▲營業區域 內地・朝鮮・支那
▲營業科目 蠶種・桑苗・農具・蠶具・繭絲・土地
▲特約店 募集[申込二月末日限御照會次第規則書進呈]
龍山驛前
東亞蠶絲株式會社京城支店
出張所 龍山…大田…密陽…春川…咸興

株式會社安東銀行 第十八期營業報告
資産之部
[illegible]
負債之部
[illegible]
利益金處分
[illegible]
右之通候也
大正九年一月
株式會社安東銀行

商業登記公告
株式會社漢城銀行ハ大正九年四月拾壹日京城府竹添町貳丁目百番地ニ支店ヲ設置シ…大正九年壹月貳拾日登記
京城地方法院 水原支廳

第四十二次帝國議會

貴族院（廿二）

會期明けの貴族院は二十二日午前十時より本會議を開き平和克復祝賀に關する上奏案及び出征陸海軍に對する感謝の決議を可決したるが右決議に對し陸海軍兩大臣より謝意を表し夫れより原首相の施政方針に關する演説あり殊に昨春朝鮮人の意外なる騷擾を惹起したるは遺憾の極みなるも政府は詔勅に基き一視同仁の政治を爲すの方針にして要するに朝鮮の幸福安寧を圖るに外ならず而して今回は朝鮮、臺灣、關東廳等の總督長官は政府委員となりたるを以て議場に於て委細の説明を爲すべしと述べ次いで内田外相は外交の經過及び方針に關し田中陸相は西伯利派遣軍の状況に關して演説し後二三の質問ありて散會せり（東京電報）

聖上三浦行幸

風光を賞でさせ給ふ

聖上陛下葉山に御避寒中の處には廿一日午後二時正親町侍從長以下を隨へさせられ自動車にて御用邸御出門三浦半島なる西浦村字蘆名大字立石に行幸あらせられ御休憩の上附近風光を賞でさせ給ひ同三時半御機嫌麗しく御歸還あらせられたり（東京特電延着）

衆議院（廿二）

休會明けの衆議院は二十二日午後一時より開會日程を變更して平和克復祝賀上奏案を審議し滿場一致を以て可決し次いで出征陸海軍に對し感謝の決議を爲し夫より原首相の施政方針及び内田外相の演説あり續いて高橋藏相は大正九年度豫算案に就き財政に關し田中陸相は西伯利派遣軍の状態に關して演説し終つて質問に入り散會せり（東京電報）

政府豫算案提出

政府は廿二日衆議院に對し來年度豫算案を提出せり（東京特電）

憲政普選提出

憲政會は武富時敏氏其他六氏提出者となり島田三郎氏外百八十人の賛成者を以て廿二日普通選擧法案を衆議院に提出す（東京特電）

山東交渉方法　實行委員會組織

某政府有力者の委員會反對

山東問題に關し日支間に直接交渉を開く場合日本政府の意嚮は日支協同にて實行委員會を組織し大正四年の日支條約及び其の後の日支協定を根據として解決方法を協議せんとするにあり之に對し某政府の有力者は日本として右條約及び協定を楯に取るは當然と云はざるべからざるも現在の支那政府の立場としては到底之れに應ずる能はざるべしとて委員會の組織に反對し居れり（北京電報）

斷じて容喙を不許

山東交渉に就て

支那政府は支那が山東に關する交渉に應ぜざることは我は其儘之れを放任し斷じて第三國又は聯盟會議の容喙を許さゞるに決せりと（東京電報）

支那探りを入る

山東問題に就き米國の意見を

支那外交部は廿一日午後在米代理公使に電報を發し米國政府に對し日本公使は二十日山東還附交渉に關する公文書を致せる旨を報告せしめ同時に米國政府の之れに對する意見及び保留案の如何に成り行くべきかに就き形勢を探り至急報告せよと訓令したるが尚ほ之れと同時に在外各公使にも日本通牒の件を傳達せり（東京特電）

シムス提督論功證言

シムス提督は米國海軍省が戀花主義の論功行賞を爲せりとの不平に對し調査中の上院委員會に於て證言して曰く『余が一千九百十七年即ち米國の參戰前始めて英國に派遣せられたる際我海軍當局者は余に命じ英國人の爲めに汝の目を眩ましめらるゝ勿れ米國は獨逸に對して開戰するが如く遠からず又英國と開戰するやも知れずと云へり斯くて米國が愈々聯合國に援助を與ふるに決しその意見に基づきて行動せんとするの態度決定するに至る迄實に其の數週間の時日を費したり海軍當局者は一切の戰敵行動及び作戰討議は偏に米國を本位として是れを行ひ選擇する勿れとの命令を發せり云々』

英國の對露策

[illegible]んとするの政策を持續するの方針にして[illegible]自國の爲(一)北露に[illegible]するタジオ軍隊及び高架[illegible]方の牆壁たらしめんとせり[illegible]て此點に關しては英國内部の各[illegible]るの模樣なりと

西伯利形勢

[illegible]

撤兵と問題惹起

紐育來電＝紐育タイムス華盛頓特電に曰く米國の西伯利撤兵に就き種々面倒なる問題を惹起し某省長官は之れが爲め辭職を餘儀なくさるゝやも知れずと（シドニー電報）

イルクック政治團幹部

イルクック政治團の幹部と目すべきものは左の如し

▲ポミハイロフ（社會革命黨西伯利本部長にして憲法會議員）▲ヤリスマリコフ（元西伯利委員會の一人にして憲法會議員）▲コグレーフ（イルクック縣知事）▲バットシンスキー（西伯利政府時代の法相）

商業東より代表的に參加せるアレクセーフスキーは幹部として活動し居れるも前記四人に比し其勢力遙に劣れり（哈爾賓電報）

全露委員決議

莫斯科發無線電信に曰く全露委員は左の決議を爲せり（倫敦電報）

ユーデニッチ、デニキン、コルチャック各軍の敗退は勞農政府に對し恐怖政治中止の機會を與ふるものなり政府は聯合國の武力干渉無き限り再び恐怖政治を行ふべからず

チ軍に降伏を勸告

過激派軍の條件

カンスクに於てチエック軍の後尾を突きし過激派軍は左の條件を以てチエック軍に降伏を勸告せり（哈爾賓電報）

（一）武器を棄て、普通人民となり武器は勞農政府に引渡すべし（二）露國の敵國奴たるチエック司令部員を引渡すこと（三）コルチャックが窃取せし金塊其他財產を勞農政府に引渡す事

聯國對露通商開始

聯合國の對露通商開始に關する公電は未だ其筋には來らざるも然るべき傾向ありと觀測さる尚ほ英佛最近の新聞紙は通商開始を妨げずと述べ居れりされど這は勞農政府承認に非ず承認迄には尚時日を要すべしと信ぜらる（東京特電）

呂運亨飜然悔悟す

一勞働者となりて朝鮮同胞の爲に盡さん、所謂假政府沒落に瀕す

昨秋東上して問題を惹起したる上海の所謂朝鮮獨立假政府外務次長呂運亨が其の後飜然悔悟し假政府より與へられたる地位並に種々の官職を拋棄して一勞働者となり將來朝鮮同胞の爲めに盡力すべしとの決心を爲したりとの情報最近或る筋に達したり尚朝鮮獨立假政府は非常の苦境に陷り殆んど沒落に瀕しつゝあるが之れが原因は經濟的壓迫の外呂が假政府との絕緣も確かに影響あるもの、如し次に呂は或時上海に在る日本人某氏に向ひ『假政府の考へは誤つて居ました私は將來一千二百萬の朝鮮同胞の爲め一意傳道に從事しやうと思ふ私の決心の如何に堅いかは此の滂沱たる涙を見ても解りませう』と語り由呂が内地滯在中上海假政府は彼れに對し『汝は日本に買收されたるものなり』とて死刑の宣告文を送りたるが其後更に之れを取消し假政府の爲めに活動されたしと言ひ送りたりとの事なり而して呂今回の改悛は假政府の連中に精神的激動を與へ其の結果同政府は内部よりグラ付き始めしもの、如く加ふるに佛國官憲より解散の命令を發せられたれば不日沒落の運命に陷るは火を睹るよりも明かなり因に彼等は經濟的困窮の餘り昨年騷擾のありし頃某婦人の寄附せし金指輪を賣り飛ばして辛くも飢を凌ぎしことありと（東京電報）

天機奉伺

李王子淳宮殿下御不例に付宇都宮軍司令官及び淨法寺第二十師團長は式部職に天機奉伺を又皇后宮太夫には御機嫌伺ひの執奏方を電奏せり

御見舞申上

齋藤總督は淳宮殿下御不例に付き二十三日午前電報を以て松浦傳育官長宛御見舞言上方を依賴したり

東上に際して

齋藤總督談片

二十三日午前九時五十分南大門驛發列車にて東上に途に就ける齋藤總督を途中迄見送るべく同乘したるが車中總督は記者に對し次の如く語りたり

◎普通選擧法問題は相當の人氣を呼起しけれるが如きも要するに時機の問題なるべく又予の考ふる處にては何れにても良きにて結局政治は學識あり經驗ある人材に待つの外なしと信ず

◎中樞院官制を改革し中樞顧問の件は經費を要すべければ愼重考慮の上に非ざれば實行し難く議會終了後に於て徐ろに實施する事と爲るべし

◎學制改革に關しては内閣法制局の調査を經ざるのみならず、朝鮮人と内地人とを問はず中學程度の學校より内地高等學校に進むに就きては文部省の諒解を得、連絡を取り置く必要あり、東京滯在中文部省當局と詳密の打合をなす考へなり

◎朝鮮の司法機關に就きては今後改善の要無きも司法權の獨立を期する上より司法官の地位の安固を確保すべきは言ふ迄もなく新任局長に對しても此邊に就き注意する處あるべし、

◎水野政務總監は以上事務の打合せ並に議會に關する用件少からざるを以て予の東京着後直に歸任する事は事情許さざる者あり然も現在の制度にては總督代理を置かざることゝなり居るを以てなるべく速かに歸任せしめ度き考へなるが多分紀元節前後には歸鮮する事となるべし

總督東上

齋藤總督は第四十二議會政府委員として出席の爲め夫人並に守屋秘書官帶同二十三日午前九時五十分南大門驛發東上せり

屑屋の籠

日米親善　隈汀生

余は日英協約の精神を維持して兩國相提携し、以て各自の特殊利益を防護するの必要を說くと同時に、また米國との親善を圖るに努め、常に腹藏なく意見を交換して相互の誤解を避け、以て善隣友好の關係を鞏固ならしめんことを望むものである。米國の外交は動もすれば猪突的にして且つ鋒骨に失し、其の政治家中にも往々黨派心に驅られ、又は地方的利害を見るに急にして國際的の禮義を忘れ、國際上暴慢の言動を爲すものあれども、また眼を大局の平和に着け、正義を愛し、公道を重んずるの士も固より少からず、苟くも我にして誠意あり宏量あらば永く兩國の親善を保つこと決して難からざるなり有名なる『亞米利加共和政治』及び『神聖羅馬帝國』の著者ブライス子爵は、近く一九一三年まで駐米英國大使として偉功ありし人なるが、嘗て米國人に就きて語つて曰く『米人は一時熱狂して往々常軌を逸すれども、久しからずして自ら正しきに復るの國民なり』と。昨年かの上院が愛爾蘭の獨立承認に關して僭越極まる決議を爲したるにも拘らず、英國民の平靜にして落着き拂つたる態度は我が國民の大に學ぶべき所なりと思ふ。

世界の三傑

西郷、大久保、木戸を維新の三傑といひ、張良、韓信、蕭何を西漢の三傑と稱す。現代世界の三傑を擧ぐれば、曰く英のロイド、ジョージ。曰く米のウイルソン。曰く佛のクレマンソー。其の人物匹敵、各同じからざれども、何れも能く現代世界の偉人と稱するに足る。

巴里會議に於るヴエ子ゼロス

巴里の講和會議は歐洲大戰の善後策を講ぜんが爲めに開かれたるものにして列國の使臣皆其の智能を傾け縱横折衝の間に各自國の利害を爭へり。此の間に立てる前記の三人は、皆是れ大國の代表、其の言論主張に勢力ある固より怪むに足らぬ。唯りヴエ子ゼロスに至りては、元是れ眇たるバルカン半島の一小國、面積我が國の約十分一人口東京市のそれに等しき希臘の首相たるに過ぎずして、激烈なる列強競爭の間に立ち、其の巧妙なる外交振りと人を感動せしむるの雄辯とを以て、能く其の國の地位を高め、之をして分外の利益を獲得せしめたり。氏は一九〇五年希臘にクレア島土耳其の半屬國の併合を宣言せる頃より嶄然頭角を歐洲の政治外交界に露はし、爾來氏が其の國の爲めに成し遂げたる偉勳はビスマルクの獨逸に對し、カヴールの伊太利に對して盡せるものに等しと謂ふ。氏年齒正に五十五、驚くべき統一的組織者、大手腕ある政治家、及び熱烈燃ゆるが如き愛國者として、今後の活動必ず刮目して觀るべきものあらん

昨年朝鮮貿易（三）

鮮米昂騰影響＝粟輸入獎勵

輸移出重要品

生絲　輸移出額十一萬七千斤二百七萬餘圓にして前年に比し七萬三千餘斤百四十三萬餘圓を增加せり近年蠶繭額の增大に伴ない製絲業の勃興を促し殊に客年内地に於ける生絲移入稅の廢止以來京城、大邱等の地に各數個の製絲工場起り上記の如く移出貿易上重要なる地位を占むるに至れり

金鑛　輸移出額三千十五萬餘斤百二十三萬餘圓にして之を前年に比すれば二百九十五萬餘斤三十萬餘圓を減退せり金價格の固定的なるに拘らず採掘費益々嵩增し事業不引合の爲數年來小鑛業者の休業續出の傾向ありしが本年に至り更に南鮮統營方面に於ける比較的大規模の同業者亦採掘を手控へしに依る

鐵鑛　輸移出額五億九千六十萬餘斤二百四十三萬餘圓にして前年に比し一億七千九十八萬餘斤百二十七萬餘圓を增加せり鐵價崩落以來西鮮地方二三小鑛山の事業を休止せるものなきにあらずと雖も戰時中基礎を確立せる内地製鐵業は依然相當の盛況を維持し之に對應して載寧、安岳及び利原等に於ては其の採鑛高を增加し一般船腹の緩和に伴ない積取船の配給亦順當なりしこと之が原因をなせり

重石鑛　輸移出額三十萬三千餘斤三十八萬二千餘圓にして前年に比し百三十八萬餘斤二百三萬餘圓を減じたり戰時中需要頗る盛況を呈せし本品も平和來と共に人氣沮喪し遂に機械採掘を廢するの崩落を演ぜしを以て採掘不引合に陷り[illegible]如上出荷不振を告げたり

輸移入重要品

米　輸移入額四萬四千餘石百三十二萬餘圓にして前年に比し三十二萬二千餘石三萬餘圓を減退せり鮮米の昂騰その輸移出の激增は[illegible]周圍の事情は本品の入荷を促すべき形勢なりしに拘らず[illegible]地の禁輸並に市價暴騰等の事情あり且内地在庫品も母國の需要に制せられ配給潤澤なるを得ず遂に如上入減に了れり

粟　輸移入額九十一萬三千餘石一千五百四十四萬餘圓にして前年に比し七十萬餘石一千二百三十二萬餘圓の劇增を來せり米價暴騰外米の輸入難等に因り代用食料需要大の勢ひを呈せしが殊に中部以北旱魃の慘狀に傳へらる、に及び將來に對する食糧不足を緩和せむがため輸入關稅の免除を斷行し鐵道輸送の圓滑を圖る等本品の輸入を獎勵し貿易當業者の見越し取引も亦尠からざりしが如く右の如く空前の盛況を告げたり

小麥粉　輸移入額三千百二十四萬餘斤三百五十八萬餘圓にして前年に比し一千四百五十六萬餘斤百七十一萬餘圓を激增せり米價高の爲め之が代用食として賣需旺盛なりしこと而も一般の好景氣により鮮人間に於ける麵類等の賣行好況を告げしこと等之が主因にして支那産の供給比較的豐富且市價割安なりしこと亦副因をなせり

食鹽　輸移入額四億百廿萬八斤三百廿六萬餘圓にして前年に比し一億一千六百七十二萬餘斤百十六萬餘圓を增加せり天候順適にして官鹽の生産相當[illegible]成績を收めたりと[illegible]

外國產穀物運送費補助額

二十四日告示されん

外國產穀物の[illegible]に發布されたる外國產穀物運送費補助に依り運送費補助すべき穀物の種類、積出し港及び補助額を定め廿四日告示を以て發布さるべきが其の要領如左

一、積出港大連及營口

二、運送費補助額左の如し（單位一石當り）

品種	補給額（一）	（二）	（三）	（四）
粟	一、四四〇	一、二〇〇	一、二五〇	、八〇〇
小豆	一、四四〇	一、二〇〇	一、一五〇	、八〇〇
稗	一、四〇〇	一、〇四〇	一、一〇〇	、七四〇
高粱	一、三〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	、七〇〇
玉蜀黍	一、三〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	、七〇〇
大豆	一、三〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	、七五〇
小麥	一、三〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	、七〇〇
蕎麥	一、〇四〇	、八〇	、八四〇	、六〇〇

（備考）（一）は東清鐵道各驛及南滿洲鐵道長春奉天各驛に託送し與南浦に陸揚のものに對する補助額（二）は同上鎭南浦以外に陸揚の物に對し（三）は南滿洲鐵道遼河大連間各驛に託送せるものにて鎭南浦に陸揚のものに對し（四）は同上鎭南浦以外に陸揚のものに對する補助額也

陸軍諸會議確定

師團長會議は四月

陸軍諸會議は二月一日より六日間陸軍省に於て開催の各師團司令官會議を始め其の各種會議は左の日取りにて開催に確定せる旨二十三日陸軍省より通牒あり即ち法官部長會議は三月十六日より五日間、獸醫部長會議は三月二十一日より五日間、經理部長會議は三月廿六日より五日間、[illegible]は四月一日より[illegible]間、七日間の參謀長會議、[illegible]師團長會議は四月十二日より六日間、[illegible]は四月廿六日より六日間開催さる

清津水道は

[illegible]同十一年度に至る五箇年事業として施行するの計劃にして目下の工程二分四厘を示せり

清津府の水道は總工費二十七萬四千六百圓の内十五萬七千八百圓の國庫補助を受け大正六年度以降八年度に至る三箇年事業として施行するものにして大正六年六月着手し目下の工程約九步を示せり光州水道は地方費の經營に係り總工費二十一萬一千二百十八圓の内十三萬二百二十八圓の國庫補助を受け大正六年度以降[illegible]

全鮮私設鐵道

客年十二月一日現在全鮮內私設鐵道及軌道開業線は總哩數百八十七哩八分にて之が經營者は朝鮮中央鐵道の七十三哩四分を首位とし次ぎは价川輕鐵の廿三哩、京城電氣の十六哩七分、咸興炭鑛の手押し十五哩六分、蒸氣十哩全北輕鐵の十五哩五分其他咸鏡北道體三菱製鐵朝鮮瓦斯與村竹三郎深澤吉松本勝太郎の諸氏に[illegible]して各哩六分及び十一哩なりと

大正八年の朝鮮土木事業經過（下）

水道工費並に水利事業補助

更に又第二期市街經營は其の最も急を要するものを第一期工事とし[illegible]に街溝の整理工事を施行するものにして國庫より六十六萬三百圓を七箇年に割當補助し目下の工程一分三厘を示せり平壤排水工事は平壤府の經營に係り總工費三十一萬六千八百圓の内國庫より十五萬八千四百圓の補助を受け大正七年度以降同十一年度に至り六箇年事業として施行中にて目下の工程五歩八厘を示せり大邱市街下水工事は大邱府の經營に係り總工事[illegible]より二萬五千[illegible]

し黄海道に於て地方費を以てする計劃にして總工費廿五萬四千圓に對し國庫より十二萬圓を補助し大正八年度以降三箇年間に施行せしめ目下施行中に屬せる京城下水改良工事は京城府の經營に係り大正七年度以降同十三年度に至る

七箇年事業

として總工費百六十一萬八千圓を以て[illegible]

咸興水道

地方費の經營に係り總工費十九萬六千四百圓の内十五萬七千四百圓の國庫補助を受け大正七年度以降同九年度に至る三箇年事業として施行するものにして大正七年九月着手し目下の工程五歩七厘を示せり義州水道は地方費の經營に係り總工費十萬六千二百圓の内六萬[illegible]の國庫補助を受け大正七八兩年事業として施行するの計劃なるも大正八年二月着手し目下の工程四歩三厘に過ぎざるを以て大正九年に繰越施行の豫定なり水利事業の獎勵の爲め新に大正八年度に於て調査費二萬圓工費補助十五萬圓を豫算に計上し企業者の申請に依り

政府の費用

を以て計畫の調査を施行すると共に水利組合の事業に對し工事費の百分の十五を補助し水利組合の[illegible]

公約を議會に求めん

代表者の希望

平元鐵道に對する三府聯合の運動は別項の如きが該問題につき三府代表者側の所說を聞くに齋藤總督並に和田鐵道部長の語に徵するも平元線建設の初年度經費を削るも完成年度には何等の削除は(?)[illegible]より吾等に說く所は九年度の豫算に計上せず又事實上九年の豫算に計上せんとせし約二十萬圓は調査測量費ともすべきものでその削除は何等建設にとつて毫も憾はない必らず

十年度より

着手するにある吾等はその言明に十分の信を措く然し乍ら畢竟それは當局の口約であつて確約と言はれない現に九年度よりやると稱した前當局の口約は破れんとしてゐるではないか吾等が現在に不安を持し極力運動を續けんとする所以は他なし即ち（一）朝鮮の政は各種の點より觀察し恐らく茲當分年々苦しさを加ふるであらう政上の關係より九年の[illegible]

平元線速成運動

廿三日開會

平元鐵道速成の三府（平壤元山鎭南浦）聯合期成會は廿三日午前十一時より朝鮮ホテルに開會し松井平壤會頭座長に推され左の如き決議文を可決し次で運動方法を決定在京城各新聞記者を招待午餐を共にしその援助を求めたり

決議文

平元鐵道の敷設は吾大陸經營上一日を緩ふすべからざる緊急事にして大正九年度より着手すべき事は前議會に於て政府當局の公約せる所なり然るに既に一旦豫算に計上したる敷設費を財政多端の故を以て妄りに削除し之れを來年度に繰延べんとするは公約を無視せる不誠實の甚だしきものにして又實に大陸經營の本義を沒却せるものと謂はざるべからず依而吾等は關係各地は極力當局に迫り都つて豫算復活の目的を達成せむ事を期す右決議す

運動方法

一、運動委員を各地より東上せしむる事委員數は各地随意とす

一、東上委員の内一名は先發して北陸各地を遊說斜合する事

一、運動委員の東上期は二月上旬とする事

一、朝鮮商業會議所聯合會を開催に關し開會を要求する事

尚ほ運動委員は左の如し

平壤　松井民次郎、大橋垣誠、松尾六郎、小口源一、關名他吉、間城益次、金羲炳、白潤植、崔鼎貞

鎭南浦　富田儀作、松田豐

元山　西田富三郎、本岡卯之吉、坂口惣太郎、佐藤彬

を期することゝせり而して今日迄踏査を了したるもの九箇所一萬二千八百三十八町步測量及び設計中に屬するもの四箇所三千町步なり又工事費に對し補助の確定せるものは文幕水利組合に對して二箇年繼續事業工費二十三萬圓に對し昨年々割に對する補助一萬七千八百圓を支給せり（土木當局談）

方針や口約

は必ずしも重要視せず或は輕視に傾く點もある吾等が平元線問題の前途を安んじ得ないのは之れも一の理由である（四）若し無期延期となれば九年度より着手の口約を堅く信じた平元地方民の悲慘は言ふまでもない吾等は必ずしも九年度より大規模に着手されたいと望むものでない唯確かに九年度以降建設に着手するといふ公約を議會で得たいのである案より九年度の經費は五萬でも三萬でもよろしく兎に角明年度に頭を出させて貰いたいのである

に於て益々甚だしくならう（二）現當局の口約をのみ信じてもいつ政變が來るとも限らぬ後任當局者の意向で問題はどう變るかも知れぬ（三）現當局の施設を見るに前任者の

[illegible]豫算を削つた事情は十年度

定例局部長會議

二十三日は定例局部長會議當日なるも格別の議題なきを以て流會となれり

工業政策建議

京城商業會議所にては工業發展の現狀に鑑み工業政策の確立に就き當局に建議を爲す筈なるが右方法に就ては全鮮商業會議所聯合會の名に於てなすか又は京城商業會議所の名に於てするか今の處未定なりと

乗車規定統一

滿鐵

官用旅客車貨輸送取扱ひ手續を制定一月十五日より實施したるが從來の朝鮮線と同樣なりと大[illegible]に於ては從來取扱方區々に渉り居りしも軍人軍屬警察官看守等の官用乗車規程を統一し新に

糠料金特定

鐵道營業

糠類運賃中從來粳に對するものは特定なかりしが爲一般貨物に依り比較的高率なるを免れざりしが今回新に右品名を追加し其料金を輕減する事となれり

◎淨法寺師團長全快　豫て病臥中なりし淨法寺第二十師團長は其後漸次輕快に向ひ二十三日午前十時より出廳執務せり

◎廿師團選拔軍醫　今回第二十師團より陸軍軍醫學校に選拔入學を命ぜられたるは步兵第八十聯隊二等軍醫植田保衛氏にして同氏は一兩日中申告の爲め來城し直ちに上京すべしと

◎軍醫分團研究會　來る三十日午後一時半より龍山衛戍病院に於て軍醫分團研究會開催左の議題ある筈

顏類未定（永富軍醫）眼自傷の一例（中山軍醫）盃五號に就て（今園軍醫）加答兒性黃疸（舞井軍醫）朝鮮の氣候と兵員保育に就て（茂木軍醫）鼓膜の穿孔部位と聽力との關係（稻村軍醫）陸地測量成績に就て（現軍醫）

◎肥料重役張宴　朝鮮肥料會社の山本專務鈴木專務は二十三日便東拓の關係社員を千代本に招待せり

寸塵

▲二日普通選擧法案を憲政會から提出したが[illegible]大ビラに普選案提出の布令を出しながら福禍を計して延期に關して白紙の解散が結局次期總選擧より施行されたのは尚議會の[illegible]こいふに決定したのは豪家の[illegible]には勿論之を云はざる▲政友會側では多数を倚ない▲政友會側でも[illegible]ある隱だが▲院外に於ける反對黨の爲すなきを冷笑する傳運動の猛烈さ▲案外に多少頭痛を求めるに於る[illegible]がないでもあるまい▲一方物議を問題を核心とする貴族院の[illegible]態度に對しても確然たる態度を示す能はざるものがないでもない▲果して即效の▲更に角四十二議會らしい▲今議會に於て[illegible]であるか何うか▲今議會に於て反對黨は總選擧の[illegible]ある以上の番狂はせがあるか何うか▲米國迄では反政府黨は否決してレコードを作るべく用意中二十二日の本會議で試みたらしいが▲米國迄では又西伯利撤退は或は日本の主張を強むる帝國主義の▲日本は過去の東漸を阻止する日本の極東に西伯利を占領せぬとも限らぬ▲なるこ妙な風說を盛んに流して居る▲帝國主義の一大陸國たる正々堂々世界の輿論を水泡せしむべしだ▲大館、栃木、[illegible]何れも黑星▲以て敵に非ずこ目された軍が捨鬪勸東軍を壓して大勝の▲今次の國技館の爭奪戰こそ眞に天下の壯觀ご云ふべしだ

人事消息

▲宮崎信路氏（師團勸業部主任少佐）陸軍省に於ける勸業講習會に出席の爲め二十七日出發

▲佐藤剛藏氏（京城醫學専門學校教授）學術研究の爲二十二日より五十日間の豫定を以て京都へ向け出發を命ぜらる

▲柴崎鐵吉氏（京城中學校長）二十日附祖母重病の爲二十日間の請暇歸國を命ぜらる

▲岡元輔氏（京城高等普通學校教授）二十三日附往復二十五日間の請暇を以て宮城東京大阪の三府を歷訪[illegible]

▲佐々木慶爾道知事　二十三日午後七時四十分發列車にて來城[illegible]

▲石川金北第二部長　二十二日來城不知火へ

▲池田魁氏（遞信局事務官）同上

▲松村金北第三部長　二十三日來城京城ホテルへ

▲清水市太郎氏（辯護士）朝鮮ホテル滯在中

◎畜產同業組合認可　光州郡畜產同業組合及長津郡畜產同業組合設置の件は一月二十一日附認可の指令ありたり

新設會社

一月二十一日附認可[illegible]の左記會社設立許可の指令ありたり

▲株式會社三友商會（本店道北青郡資本金六萬五千圓）金五萬圓）▲株式會社南組（本店所在地木浦府資本金五萬圓）▲株式會社海東商會（本店所在地釜山府資本金十萬圓）合資會社中村運送店（本店所在地京城府資本金五萬圓）▲株式會社[illegible]（本店所在地釜山府資本金五十萬圓）▲尚州商事株式會社（本店所在地慶北尙州郡資本金十萬圓）▲株式會社丸京公司（本店所在地平壤府資本金一百萬圓）▲朝鮮石炭株式會社（本店所在地咸北城津郡從來の資本金二十萬圓を萬圓に增資）▲合資會社永信公司（本店所在地京畿道開城郡資本金[illegible]萬圓）

……斤の二萬三千二百四十六圓九……六錢牛骨三十萬六千三百八十斤の一萬四千九十三圓四十八錢を木浦光州濟州高興康津務安羅州各地共五千斤以上を產し牛骨は今道內の消費量を見るに牛脂八千三百四十斤牛骨一萬一千六百九斤の釜山三萬四千三百二斤京城五千百五十二斤內地七千九百斤が輸移出量は牛脂五萬五千八百京城八萬八千四百七斤群山三萬……十六斤肥料七千十五斤を輸し之三萬一千百五十四斤大田五千斤……

千六百十六石安邊四千九百五十石三斗定平七千六百十一反五畝……百六石甲山四千七百二十六反七畝千六百七十七石豐山八十八反三十一石利原千二百九十五反……なれども貨車配給不足の爲め……したることとて注文殺到の有樣……漸次大漁引續き需要期も接近……約二十名を招待して開業披露の……第二線新館に新義州府官民有志……直後は去る廿七日午後七時より……者及び新聞記者十數名を招待し午後五時より料亭丸小亭に於て……

朝鮮の石炭問題（七）

川崎繁太郎

我海軍は日露戰爭當時迄は世界無比の稱ある英國カーヂフ炭を戰時用とせしものなり、然るに明治四十年の頃より平壤無煙炭を主原料としたる煉炭を之に代用し、常時並に戰時に於て其の優秀なる成績を顯はしつゝあり之平壤無煙炭は其の加工に依り、世界最優秀の有烟炭に劣らざる燃料として利用し得べきを最優絶に且實に證明しつゝあるものなり。其の他現時朝鮮に於ても之にピッチ若くは粘土を配合して製せる煉炭は動力及び家庭用に使用し又粉炭の儘にても三割乃至五割の粘結性有煙炭を混用して動力用に充て有煙炭のみよりも遙に經濟的にして且つ効果顯著なる成績を擧げつゝあるものあり加之實驗の結果之れを粘結性石炭と混じて優良なる骸炭を製し得べきは十數年前より知られたるところにして兼二浦製鐵所に於ては來年度より之れを骸炭の原料に使用すると云ふ又曾て鐵道局に於て滿鐵用に比し稍劣れる第二種無煙炭より製したる煉炭を汽罐車に試用したる結果は撫順炭より効力大なること五割乃至十割換言すれば煉炭一噸は撫順炭一噸半乃至二噸に匹敵するの成績を示したり而して大正九年度より四五萬噸を使用すと云ふ尚米國式又は吉川式無煙炭竈完全燃燒爐の經濟的完成の域に達せんか無煙炭の價値斯界を壓するに至るや必せり斯くの如く平壤無煙炭は實驗及研究に依りて前途頗る有望なる用途を拓きつゝあると同時に着々實地使用の範圍を擴めつゝあるものなり

朝鮮に於ける褐炭は現在單獨又は輸移入炭と混合して燃料用に供しつゝありと雖も概ね劣等にして火力強からず且つ貯炭することは永きに耐へず粉碎するを以て單獨にては使用に堪へ難く之れを採掘するも燃料として良好なりと云ひ難く亦價格に於ても低廉なる輸入炭と競爭し得ざる嫌ひあり之を……れど全く同質の石炭に富み主として外炭を仰ぎつゝあるは加奈陀にして此種の石炭利用の研究に沒頭する學者少からずモントリオール市マツギル大學のポーター及びダーリーの兩教授は加奈陀礦山局の委囑に依りて研究するところありて

其の結果 此の種の石炭は瓦斯發生用として優秀なるを確めたり然れども獨逸に於るが如く此の種の石炭を煉炭製造に使用するの可否は尚試驗中にあり如何なる石炭も之れに膠結物を調合することは容易に煉炭となし得べしと雖も之れ煉炭の原價を高むべきを以て膠結物を用ゐずして煉炭するを試驗しつゝあるものなり獨逸及び北米北ダコタの褐炭は膠結物を要せずして煉炭となし得ると云ふ

政治學上より現今の社會狀態を論ず（二）

佐々木正太〔寄〕

若し斯かる狀態に在るもの多數にして久しきに渉らんか文明に到達することは不可能なるのみならず、文化をして生氣なき不完全なるものたらしむるに至るべし

人類の文明 は貴族的なるよりも民本的なるを健全とす、文明が貴族的なることは生存を維持するが爲に大多數の人が長時間に亘りて勞働せざるべからず、文明が民本的なることは權力者の偏見を救濟するの方法存在し、大多數の人は恐怖を基礎とせずして希望を基礎とし、相當の時間誠實に勞働に從事すれば糊口の途に窮するが如きこと無し、又仕事關係以外の個人生活の內容及び其意見等に立入りて詮議立てせられ、或は勞働時間以外の行爲に迄も干渉せらるゝこと無し。

以上述ぶるところは政治學上何人も異論なき原則又は準則にして、彼の獨逸に於けるマルクス派の社會主義又は佛蘭西のシンヂカリスム等と素よりその選を異にせり。然るに茲に又

學理の應用 上最も重要の原則あり、即ち以上の原理は其時世民度に適應せざるべからざるの一義是れなり、彼治者又は使用人が相當の知識及び資格を具備するにあらざれば理論も其効果乏しく却て其發達を阻害することなきにあらざるべし、假令ば普通選擧制の如き國民の全部が果して政治の何たるを解し、自個の信認する代議士を選擇指名するの能力を有するか否かを知らざるべからず、又治安警察法の撤廢を行ふには今日の場合此れ無くも果して治安を維持し得べきか否かを考へざるべからず以下順を逐ひ論述すべし

普通選擧制 政治の窮極の目的が個人の生活を出來得る丈け善くするに存すとせば普通選擧の方法に依り代議機關を組織し、國民全體の利害を立法府に反影せしむるに如くはなかるべく、普通選擧は然るべからず、然るに衆議院議員選擧法は現に昨年改正を施し、未だ一回も之を實行せざるに更に又猥後の改正を爲さんとするは立法の威信に關することと極めて大なるものあるのみならず、たとひ僅に一年の間に時勢急轉したるは事實なるにもせよ遽に法附屬の同一法律を無作に變更するが如きは除りに輕卒なりとの謗を免れざるべし、論者の言の如く

國民の思想 近時大いに其の趨きを異にするに至りたるは余も亦之を確認するも、その變化たる海外思想の餘波を受けて一時的に之に感染せるもの多く、眞に根本的にデモクラチツクたる者はその主張するが如きよりも豫想外に少數なるやも知るべからず、殊に最近に於ける普選宣傳運動の光景を目擊するに往々極めて煽動的なるものありて、國民の大多數が果して民本的とならば何ぞ強力を以て之を誘導するの必要あらんや。故に予は普通選擧法の實施は時機尚早しとす。

鮮滿片々

釜山の晝間給水

釜山水道の夜間給水は動もすれば水を浪費する傾きあり夜通し水の滴しを續けをなすものあり水源地は減水に次ぐに減水の狀態なれば廿三日より晝間給水に改め午前七時より午後四時までに限り九時間放水し之と同時に夜間は斷水する事となりたり尚ほ之にて使用水增加し減水甚だしき時は隨時時間を短縮するは止むを得ずといふ（釜山）

平壤の公設市場

平和克復後諸物價は著しく騰貴を重ね殊に平壤に於ては比較的物價高く一般民の日常生活上少からざる打擊を蒙りつゝある現狀に鑑み補野平壤府尹は何とかして之が救濟方法を設け物價の調節を圖らんものと常に腐心しつゝありしが愈々その第一着手として舊新兩市街に三箇所の公設市場を開設することとなり目下之が研究中なるが本月末頃には具體的成案と共に其發表を見るに至るべし（平壤）

對大連商銀警戒

十七日以來監督官廳の手に依つて嚴密なる帳簿の檢査を施行されつゝある大連商業銀行に對し組合銀行は同行宛小切手受入に就て極度の警戒を爲し紹介後にあらざれば受入ざるのみならず成べく交換所に綱附を避くる方針なるより小切手としての流通力は全然消滅せしめられたる譯にて預金者は少からず不自由を感じ居れり（大連）

內鮮實業懇話會

釜山に於ける有力なる朝鮮人側實業家の提唱にて內鮮人實業家懇話會を組織せんとの議あり緊業會又は商業會議所議員茶話會の何れかに加入の希望なりしも是何れも性質を異にせるを以て新に商業會議所評議員を中心とする內地人側實業家と朝鮮人側實業家とにて新組織をなすと同時に毎月開會せし評議員茶話會に變更し內鮮人會合をも隔月開會する事にし二月を以て會すべく協議中なりと（釜山）

鞍山實業會組織

鞍山市街は今春以來長足の發展を遂げ今や戶數一千五百人口五千を以て數ふるに至り沿線有數の一都會を形成するに至れるより市民一同團結を鞏固にし一層鞍山の進步發達に資すべく統一せる機關を設くるの必要を感じ去十三日近江屋旅館に集合して鞍山有志の重なる者二十餘名は協議を遂げ鞍山實業會なる者を組織し鞍山在住の商工業者をして會員たらしめ一致團結し普く市民の福利を保護し以て鞍山の現在及將來に貢獻すべく多大の抱負と希望とを以て創立を計畫し一般の同意を得て二月一日鞍山に創立總會を開き正副會長評議員若干名を選擧する筈（鞍山）

滿洲 特產物暴落 前途は混沌

平均の頗る好況裡に年越したる滿洲特產界も十七日に至り俄然崩落を演じ大豆は十九日大手筋の買物に僅に反撥を試みしも大勢の赴く處如何とも爲し難く大豆豆油共に高値時に比し五十錢方の暴落なり流石に旺盛極りなかりし豆粕も著しく軟調となり茲に特產界の前途殆んど豫測すべからざる狀態なり（大連）

大連株界好況

大連株界も金融幾分緩和の兆見えしと內地株界の好況に近頃頗る色めき出し滿鐵同業兩市場の出來高を合すと頃來日々二萬四五千多き時三萬株を超へるの盛況となれりと（大連）

大阪財界便り

昨年輸出燐寸

輸出燐寸は昨年春季以來大體不振なりしも需要地に於ける品不足の關係上不時の註文輻輳せしが殊に印度及び南洋方面に仕向けられし數量少からざりしは相場も未曾有の高値を呈せしが十二月中に於ける阪神兩地よりの輸出數量は合計六萬六千百八十七函にて大正八年度の一月以降十二月末までの累計は六十八萬三千七百三十二函に上り七年度に比し四萬一千七百六十四函の增加なりと

製茶昂騰

製茶は近來茶の減少せるに加へて勞銀昂騰の結果不作合は主なる產地山城の製造元に於いても昨年度より製造を手控へたるに需要は却て激增せる結果供給不足となり當地茶業組合にては一月十五日以降値上改正値段を發表せしが即ち左の如し

▲煎茶百匁目最低四圓以上▲玉露一斤二等八圓▲同三等四圓▲同二等三圓▲煎茶一斤一等三圓五十錢同三等二圓▲青柳一斤一等一圓六十錢同二等一圓二十錢▲川柳一斤一圓

電氣組合計畫

大阪電氣工業所專務取締役熊野與太郎氏の主唱にて大阪府電氣業組合設立は同業者の贊成を得電氣機械器具碍石等の各販賣業者に設計業者其他各方面に亘り四十餘名の同業者を推擧し贊否を確かめたる上近に數名の總代を選擧して愈具體的活動を開始せん段取りにて遠からず之が實現を見るべしと

和紙の強硬

和紙は昨年六七月以來相場漸騰し同業者は何れも大なり小なり儲け居るに本年に入りても各產地共に高値を扱はせざるはなし殊に生漉類は製產時期の關係にて品がスレの有樣なるより機械抄に比し一段高を呈し居り本年三四月頃の新品出現までは相場も強含みは免れざるべしと

利上協定打合

預金利率引上げに關する市內甲種銀行業者打合せの件は既報の如くなるが十六日更に乙種銀行業者の打合會を大阪ホテルに於てなしたり未だ內容詳かならざるも乙種銀行の六分五厘は甲種の六分二厘に對し多少論議の餘地ありとし問題として討議されつゝある模樣なり

金物の活況

舊臘以來活況を持續せし銅は新春に入り一段の暴騰にて英國の在品も漸次消化し尚ほ米國に於ける需要增加に反し產額の比較的增加せざるは價格昂騰し目先一層の好況は價格も引續き確硬となりて前途強含みなるが鐵も漸く減少の傾向を呈し爲に需給も一般金物の好況なると共に價格も漸次一揖せられし傾向は前途活況を呈すべく見越され居れり

足袋の低落

一般の景氣に加へ綿絲相場の浮動に稍々配軟弱を辿れる普通足袋は新年後の今日とても活氣なく唯だ當地の商標行き當れるこの頃次品撥けを見て在貨も多からずして相場も堅實に維持せるも紀州足袋の如き所謂無名の並新品に至りては不賣れ行きにて相當在品停滯し相場は新春以來七八錢方の低落を告げたり（大阪支局）

觀海詩選（題詩）

岡村正雄　高木峽俊　共選

觀海詩宗五十壽題辭詩鈔　杉市　梅窓

觀海詩名曹久聞。老蒼如此已離群。今圖令儀識知命。自是文壇益建勳。

又

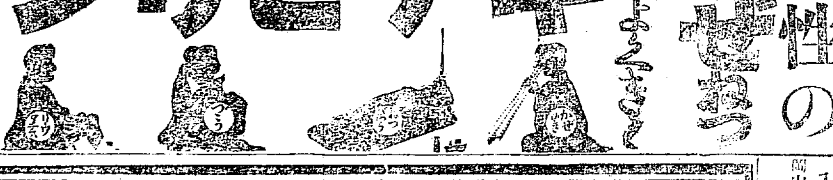
飛躍詩壇既有年。推深雅望儒林前。不知何處得其趣。八朶芙蓉在前。

贈觀海五首　國分青厓

我聞觀海子。道與古人通。讀易梅花底。彈琴夜月中。文章名不朽。造化理無窮。日見雲煙變。游大岳東。吾道窮然道。白雲閒居慎其獨。光風霽月中。悲嬉狂者取。潑洒小人窮。夫子乘槎歎。斯文在海東。讀書應自重。一心天地中。陶淵能樂趣。千古聖賢跡。原憲困非窮。何事清明世。觀瀾小駿東。蓬蒿深閉戶。不與俗人通。覓句陳無已。談詩呂本中。蓮峰高可挹。桃谷遠堪窮。他日我如訪。攻能傷道東。君家岳蓮下。雲樹變幻中。吾曾亦登覽。向此一搜窮。傍觀烟靄出。天地寄碧空自東。

悪性のかぜに　一番よくきく

キナピリン



略効　キナピリンは感冒の熱病の頭痛のインフルエンザのリヨウマチス、間歇熱（マラリヤ）等に大効あり

（定價　十錢・廿錢・卅錢・五十錢・壹圓）

大阪市堂島元町　本舖　高橋盛大堂藥局

到る處の藥店にて販賣す

藥は千壽堂に限る

○諸病院各大醫方處方調劑致します○

○東京星製藥會社特製ヂチウン類拌納○

○補血強壯劑ホマトパン朝鮮代理店○

京城本町四丁目　電話三一二七番

急告く急告

毛布　暴落　買時

本毛製特別大判　金三圓廿五錢（茶、鼠、カーキ色）

軍隊用と亞那利加輸出の爲に馬鹿高でとても買付けられる毛布も休戰以來の大々的下落は遂に破產者續出の悲慘を來し是等救助すべく今日迄の持越品一手に引受何らゆる物の高い今日に非常的なればこそ斯る原毛の代金にて發賣す（優良無類新製品）旅行家は勿論帝國代用として誰れでも無くてならぬ必要品ハガキで申込次第受付順に小包郵便で御宅迄送付す代金は品物と引換支拂下されたし

內科　小兒科　外科　婦人科　皮膚病　花柳病　生殖器病

松本病院

仁川宮町三四五　電話

內科、小兒科

高木病院

仁川仲町　電話七一九番

宅診　自午前八後　往診　至午後十二時

花柳病は特に夜間診療（午後一時以後）

入院隨意

壬生醫院

仁川仲町一丁目（仁川倶樂部前）　電話六一六番

喀痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず

神經痛、ロイマチス　運動器疾患、皮膚　花柳病

佐藤內科醫院

仁川本町四丁目　淺井商店跡　電話四二一番

齒科診療

東京齒科醫學士　飯塚喜四郎

仁川仲町二丁目　電話三五〇番

外科產婦人科　耳鼻咽喉科

井水醫院

仁川本町二丁目　電話六七番

入院隨意　醫學士　井水翎軒

內科　胃腸病

石川醫院

京城本町一丁目　電話一二七九・二〇九番

衛生口中錠

カオール

衛生家の常用藥

惡氣を豫防し　疲勞を回復し　精神を爽快にし　元氣を盛にし　一層快感を覺えます

原料香水　ホリヂオール　本舖　東京　安藤井筒堂

葡萄酒召すなら　テーシーポートを

日本一の

純國產　甘味葡萄酒

テーシーポートワイン

おそろしい感冒に罹らぬ樣　滋養豐富で皆樣のお口に適ふ

欠さず召し上れ

大阪市東區備後町四丁目

帝國シャンパン株式會社

大阪營業所　電話本局八六二番

眞價愈々醫界に認めらる!!

虛弱者衰弱者精神過勞者

に眞に價値ある滋養强壯劑

レグモン　を推奬す

レグモンは京都醫科大學教授森島醫學博士より推奬せられ知名醫家多數の實驗を經たる優秀滋養强壯劑にして病中病後の衰弱、恢復期、虛弱者殊に肺結核腸室扶斯慢性胃腸病者、糖尿病者、等の滋養劑として好評を有す。百五入二圓、百五入四圓五入として發賣す（說明書郵呈）

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

世論……一致！

普通選擧の即施と

百毒下し　の……

効能確實なる事とに

本舖　伊勢　加藤翠松堂

内地で勞働する鮮人の狀態 (二)
彼等の心的作用と日常生活の輪廓

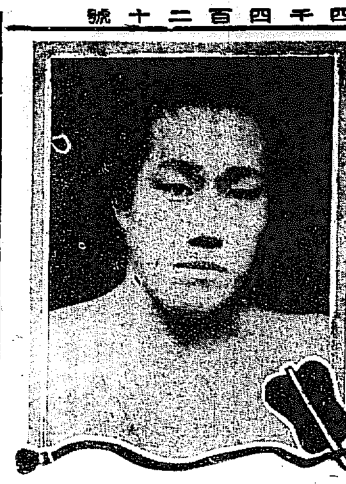
下關で働いてゐる鮮人は下關警察に勤めてゐる尹鍵吾と云ふ通譯官が一名宿屋の客引一名其他は悉く勞働で俗に云ふ仲仕である。云ひ替ふれば腕と肩の筋肉勞働者である。彼等の勤先きでも云ふ可き處は下關驛構內鐵道連絡船荷役所で連絡船の貨物の積卸するのであるさ云ふに然うでない。然らば雇主は鐵道院かさ云ふに然うでない。鐵道院では貨物の頓數によつて宮本組と云ふ下請人に請負をさせる宮本組ではそれを鮮人仲仕によつて積卸させるのである。諸君は關釜連絡船が下關に着いた時重い貨物を擔いで連絡船と倉庫又は貨車の間を往來する勞働者を認めるのであらう!それが即ち鮮人勞働者なのであゝして晝夜到着して働いた勞力から得た

一日の收入 は何程と云ふに平均二圓二三十錢でヅルをせずに一箇月働けばザット六七十圓の收入はあるのであるが金さへあれば徒食すると云ふ彼等の常習は此處でも遺憾なく發揮されて二日働けば一日は乾度遊びに暮すので結局一箇月中に廿日位しか働かない從つて月收はおしなべて四十圓內外である。彼等の一日の生活費と云ふのが悉皆で

六十五錢で あるから一箇月の中で十日ヅル、ケても生活費を差引いてまだ可成の金が餘る譯であるが餘つた金は悉く飲食又は遊興費に濫費されて終ふので彼等の多くは懷中何日も空である。雇主の方では彼等の收入濫費をさせまいと努めて見たが徒勞に歸したので今度は強制貯金をさせる事とした然るに彼等は貯金は雇ひ主に取られて終ふのだと云ふツマラヌ考へを起して二三圓も貯へると

何彼の口實 を設けて引出して終ふと云ふ始末で是又徒勞であつた、もう此上は彼等の自省に待つの外ないと現在では放任されて居る。鮮人勞働者の一等多く出るのは釜山附近でこ申伐橋方面からも可成出て居る。釜山附近の者は郡何が近い關係上自然理智に長けて小才も利し內地語も可成話せるので調法がられて居るが其半面には

隙があれば 惡い事をしようと云ふのが缺點であるさうだ。之れに反して伐橋邊から來て居る者は概して質朴で正直でさうして貯蓄心に富んで居る筋肉から絞り出された收入は決して濫費せず貯蓄して置いて年に一回か二回は乾度故山の土を踏んでポケットからザク〳〵金を掴み出して親兄弟を喜ばせたり祖先の墓前を賑すさうである



伊太利飛行機未だ來らず

伊太利飛行機は廿一日頃新義州着の報ありたるも其後何等の消息無し(安東縣電報)

建碑に名を藉り寄附金を強請す

故李太王殿下の揚州郡永中面永松里四百七十四番地當時京城府公道會地方社長朴丁石(三)同朴炳奎(三〇)は去月二日揚州郡榛山面梧濱里文順敎方に至り故李太王殿下の碑を建設する筈なれば三圓を寄附せよと申込み女は直ちに之を謝絕したり然るに兩名は立去る樣子もなく反つて強請する中恰も巡邏の警官が發見揚州警察署に同行取調たるに寄附募集の許可を受けたるに非ずたゞ故李太王殿下建碑に名を藉れりと申し立たれば警察法違反者として拘留に處せられたり倫斯の如き名義を以て寄附金を募集する者無きにしも非ざれば一般注意肝要なり

新郎新婦

京城地方法院 女監督判事淺見竹太郎氏令息淺見一雄氏(二三)は京城地方法院檢事境氏の媒酌に依り去る一月十六日京城地方法院檢事山澤佐一郎氏令妹清起子(二二)と華燭の典を擧げたり因に新郎は明治大學法科出身の秀才で新婦は新潟縣立高田高等女學校出身の才媛なりと

大相撲春場所 (六日目)
東京 七日目勝負

武藏潟	寄り倒し	神力
光風	寄り倒し	朝見藤
臣錦	引き分け	鶴ノ瀬
綾錦	渡し込み	筑後川
白崎	叩き込み	若常陸
大郷	踏み切り	八重[illegible]
緩ケ濱	寄り倒し	摩耶嵐
緑島	掛け投げ	東川
太刀光	押し切り	鬼鹿毛
能代潟	寄り倒し	檜錦
若葉山	押し切り	八甲山
鶴ヶ濱	踏み切り	土州山
射水川	突き倒し	岩木山
釋迦嶽	捻れ込み	黑瀬川
小協山	吊り出し	逆鉾
謙の川	捻り	友の浦
東 雲	捻れ込み	兩 國
大ノ里	分け	大 潮
常ノ花	寄り切り	紅葉川
千葉崎	渡し込み	對馬洋
中入		
三杉磯	捻り	栃木山
矢筈山	押し切り	大ノ高
川捻	り	小牛田
柳分	け	大鳴門
西山分	け	白岩
宮城山	寄り切り	琴ヶ浦
若湊	捻り	大門岩
源氏山	寄り倒し	矢筈山
大錦	持ち出し	清瀬川

七日目の殊勳者 三杉磯

右の中▲若葉山に八甲山は双筈苦もなく押し切つて若葉の勝▲鶴ヶ濱に土州山は右四ッ鶴寄り土州土俵際にて上手投げを打たんとする際踏切つて土州の負▲射水川に岩木山は突き合突き倒し射水の勝▲釋迦ヶ嶽に黑瀬川は黑瀬二本差しより釋迦二本差となり兩褌を引いて寄れば黑瀬苦し紛れに首を捲いて首投げみ打ち釋迦透さず捻れ込んで勝▲大の里に大潮は潮右を差すと見せ上手の引き摺り投げを打ちしも里殘し水入後潮渡し込みを見せ里また殘して引き分け▲常の花に紅葉川は突き合右四ツとなるや常の花押を引いて敵の體に靠れ懸かり寄り切つて常の勝▲千葉崎に對馬洋は對馬敵の左を呼び込み小手み振れば千葉其手を預け右を以て對馬の左を攻めつつ寄り土俵際にて對馬更に小手を見せ千葉右外枠に渡し込んで千葉の勝

●●●●三杉磯に栃木山 は栃木右筈となり左手を以て敵の右差を捲いて正面溜りの方へと押し行けば三杉左を以て栃木の筈を押へ押し返すと見せ右より左へ胴捻りを試み美事極つて三杉の勝は滿場總立ちの大喝采▲御西山に白岩は白双筈鋭く押し御西危うく殘し左を差して寄り返し左四ツとなりしが双方疲れて引分け▲宮城山に琴ケ浦は宮城二に差しとなり寄り切つて宮城の勝▲若湊に大門岩 は門左筈にて押せば若捻りを見せて廻り込み大門尚ほ追ひ込み來るや若敵の出足を誤つて捻り倒しての勝は立派▲源氏山に矢筈山は源氏敵の押して出るを手繰矢筈立直らんとするを右筈差し寄倒して源氏の勝▲大錦に清瀬川は清瀬敵の左を手繰右內掛に倒さんとするを錦其儘持出して錦の勝▲小松山に逆鉾は突合左四ツとなるや小松高々と吊り出して勝▲友の浦に藤の川は友敵の突き來る鼻を叩き込みしも藤よく殘し左を差して寄る途端藤左より右へ捻つて藤の勝

▲東雲に兩國 は兩敵の右を呼び込んで小手を振りつ、突いて左外掛けの掛け投げを見せしも東雲よく內腕へ兩更に切り返さんとするを東雲際さず捻れ込んで勝▲宇都宮に大戸平は大戸左を差し右筈に掛つて大戸の勝▲阿蘇ヶ嶽に駒泉は激しく突き合ひ右四ツに組むや駒直吊りしも浴びせ倒して阿蘇の勝

八日目取組

(大の高 鶴ケ濱)	(太刀光 達の矢)	(大鳴戸 能代潟)
(摩耶嵐 綾川)	(小牛田 岩木山)	(兩國 土州山)
(射水川 駒泉)	(琴ケ浦 大の里)	(阿蘇嶽 釋迦嶽)
(大戸平 宮城山)		

紅葉川 (本社懸賞) 福柳
大潮 中入後 清瀬川
源氏山 對馬洋
(阿久津川 八甲山)(黑瀬川 友の浦)(東 逆鉾 雲 鋒)
(藤の川 御西山)(白岩 宇都宮)
三杉磯 千葉崎
大門岩 常の花
(矢筈山 栃木山)

釋放俘虜を傭聘して京城府外で大農業
日本に前例のない原野一千町歩の開墾

技師長は戰前日本に居住して農事改良を研究した獨人

名古屋俘虜收容所殘留獨逸俘虜百名は廿六日全部本國に送還さるゝに決し同時に收容所は閉鎖さるべきが其の中內地に止まる者十名以上あるべしと而して愛知縣產業株式會社にては此釋放俘虜の內農業、牧畜、地質、園藝等の專門技術家六名を傭聘し

朝鮮京城市外の原野一千町歩を開墾し日本に前例なき純大農式農業を營む計畫なりこの事なるが其の技師長にはカルク、プランナー氏が久留米の收容所より招聘し別に本國より二名の傭を呼ぶ筈なりとカルク、プランナー氏は戰前日本に居住し日本の農事改良を研究せしことあり妻は日本人なり語つて曰く『此度の試みは寧ろ自分の方より志願せしものにて平素よりの抱負を實現して出來得るならば日本の農事の模範を示したしと思ふ』云々(名古屋電報)

大金を盜んで海に飛込む
京城に入り込んで豪遊せる一萬圓犯人の自白

本月五日釜山碇泊中の下關日本水產株式會社所屬神盛丸乘組員木浦府溫銀洞百八三番地朴仁守事金雲京(三二)は同僚田中事吉龍(三)と共謀一萬圓を拐帶逃走し其後南は釜山署の手に逮捕され彼は十八日本町署の手に逮捕されたる由は既報の如くなるが二十一日釜山署より出張せる樋口部長に引渡されたり尙金が自白したる犯罪事實は五日午後五時頃船長が上陸したるを機とし前記南龍と共謀の上南は室外に見張し金は船室に忍び込み室內を搜す內ナト寢臺下に在りし一萬圓を發見押收し直に海に投じ廿町を隔てた棧橋に泳ぎ著きたり此處に於て該金を山分けしたる後ハンナ渡船場に赴き更に統營渡船場に赴かんとせしも恰も干潮時にて渡船なきより南は滿潮を待つべしと主張し金は陸路にせんとし遂に兩名別れ〳〵となりたり金は陸路統營を經て馬山に航し十日京城に入込衣類四十點價格千九百五十六圓を購ひ純士風を裝ひ尙外套のみにても三百圓位のものを買ひて著込居たりと京城に入込みたる金は新町菊水樓開濟樓正彌等に登樓遊興し中にも正彌の小政には指輪及衣類價格二百圓位を與へて歡心を買ひ居りしが餘り錢遣の荒き爲め十八日本町署佐々村刑事及び吉田有馬兩巡査が正彌に來込み本町署に同行を求めたるが取調の結果一萬圓拐帶犯人なる事判明したるものなりと

緩衝機 (投書歡迎)
×生の敎員優遇に就てを見て
公平生

デモクラシーを背景として耶允雄の潮流に乘じ、矢鱈に増長するデモ敎員之程低劣にして而かも小面憎いものはない恐らく彼等は何物の信條もなく主義もなく漫然として敎員デモ食へると言ふ卑屈極まる其日暮しの成行に引込まれたものとして有識の士から嘲笑嘲啖の度を增されつゝあるであらう其點から言へば×生君は天晴一瞬の有識者とも思へるが其の緩衝文を見るに及んでは識見低劣にして偶々罵らんとした敎員からアベコベに逆捻を食はされて餘あるものではなからうか、一二指摘すれば一時代には各種の學問が等しく經驗す社會組織が整頓して來て人材の多いる不平云々とあるが社會組織が整然と其の調和を得ないから不平を惹起し易いのではなからうか又學問の需に至つては時代後れに墜然たらざるを得ない苟くも男子たる以上學問の外に超然として最後の勝者たる力の所有者であらねばならぬ筈である、二學歷の比較は一層尤しにも見ゆるが其の根柢に於て既に脫線して居る閥さか看板さか引きさか言ふことの出らない君の頭腦から見て無理からぬこさではあるが吾人が經驗し來つた此のものは眞に切實の唯一目的でなかつたことを肯定して殊に必要もあらう、三勞力と報酬との問題は切實論者の必然到達すべき歸結點として多少寬容すべき餘地もあらうが『風が流行るとおどかして』に至つては一生女房や子供を持つことの出來ない憐むべき劣者たる哀書をなしたかの觀がある、要するに今の世に死馬の骨を千金に買ふ茶人もなし社會經濟の餘裕はないとして吾人の見地よりすれば專門學校や大學出の俊秀達から美德の眼を以て見らるゝ職業として精神上物質上の待遇を與へることが眼下中學程度位一律の特殊の敎養を得て我こそはさお山の大將然たる氣取たるデモ敎員連を驅逐する捷徑なることゝ信ずる

鐘路の出火

廿一日午後七時三十分鐘路一丁目十九番地金成斗方より發火したれば大門消防隊驅せ付け直ちに消しとめたり原因は煙突破損箇所より漏火したるものなりと損害は僅少の見込

京城短歌會

▲會期 二月八日正午
▲會場 追つて發表
▲會費 五十錢
▲兼題『空』『春』 各一首宛
京城日報社內 京城短歌會

數回に百餘圓

住所不定金萬鍋(三五)は昨年十一月二十九日府內樂園洞百八十六番地成聖永方より八十四圓十二月十日敦義洞百四番地張日煥方より十六圓同月十二日勸農洞徐丙吉方より四十六圓其後數回に亘り百數十圓を竊取したる事發覺し本町署に檢擧取調の結果檢事局に送らる

虛僞の募集

佐賀縣藤津郡五町田村字五丁目百四十二番地當時京畿道水原郡梅松面野牧里人夫募集人江頭清(三一)は北鮮鐵路北原消興業株式會社水路鑿工事請負人星野鏡三郎代理西村辰一の人夫募集員として昨年四月以降鮮人人夫を募集し北海道命外四十六名を募集し北海道に輸送したるが此際に至り應募人孟德基外二名に江頭が虛僞の募集をなしたりとて鍾路署に告訴したれば江頭は同署に引致取調べの結果罰金三十圓に處せられたり

○京義線食堂車休止 今回釜山奉天間急行列車編成改正に伴ひ當分の內京義線に於ける食堂車の營業を休止することゝなれり

新郎新婦

滿鐵京管局職員北島勤吉氏(四二)は今回京城銀行支配人鳩尾吉三四氏夫妻の媒酌に依り若月師五郎氏令嬢小隆子(二五)と婚約成り二十一日京城神社に於て華燭の典を擧げ引續き夜朝鮮ホテルにて披露宴を張れり因に新郎は外國語學校出身にして新婦は山脇高等女學校出身の才媛なり

京坂合併大歌舞伎 中村吉十郎一座
於黄金館 壹月十五日より午後四時開演 本券切拔持參の方に限り左記の通り割引致します
京日讀者慰安割引券 一枚二人共通 (小供各等半額)

入場料		割引
特等	二圓	一圓五十錢
一等	一圓五十錢	一圓
二等	一圓	七十錢
三等	七十錢	四十錢

京城日報社

京城代理店
東京山本製大印インキ 石版活版機械及石
大阪海上火災保險株式會社
ちや及足袋いろは足袋
東京生命保險相互會社
食料品 酒 新聞 今藤富國太郎商店 京城本町三丁目 電話三〇八 二九〇二番

急告 見切大安うり
一、明太子 五百樽限り 百匁 極上 金十四錢 上品 金十[illegible]錢
一、煎子 一千貫限り 百匁 上等 金貳拾七錢 並品 金貳拾三錢
一、鹽鱒 五百貫限り 百匁 極上 金十二錢
右卸賣直段ヲ以テ小賣可致候間御持參御買上被下度候(配達御斷)
南米倉町市場 岩城商會

入院隨意 京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通) 酒井婦人病院 電話一八〇〇番 一六〇〇番 酒井一郎

優等清酒

福岡縣三井郡山川村 醸造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安支店 電話長一〇三九番 振替口座四三九番
賣捌所

一攫萬金の成功は今!!!
歐洲戰亂四千億萬の黄金の怒濤滾々株界に殺到せり!!先づ米國の狂熱的大爆發を見よ!!我國亦年以來連日の大暴騰是戰後熱狂相場の急迫せる證也今に見よ!!驚天動地の大爆發を襲せん!!
東株 鐘紡 千圓買!! の實現火を見るより明也!! 千載一遇の好機は今!! 緊褌一番!!買付せよ!!
東株 五十圓 鐘紡 郵船 日清紡 三十圓
死の價少な手付金で買入が出來る證據金全金御持參何時でも放ち利益は即刻送金株は時價の一割前後の手付金でよろしい其他の株でも七掛乃至九掛迄二厘乃至五厘の半額迄立替す

金融 ごんな株でも 定期株式賣買の資金には證據金の半額迄立替す 御初心者は信託部へ加盟なさるのが最も安全です
責任信託 損害辨償 界の元老で數十年間苦心慘憺の未前代未聞の必勝眞理を發見し快一文の損も無き百萬金を獲得した成功者は必ず信賴なさい全會の時價は金以上勸業債券でもよい資金百圓以上創業當時は三十有六年の光輝ある活歷史を有す信用及び明治十八年株界に冠絕す躊躇は成功の大敵急ぎ加盟せよ!
東京株友會 日本橋 株式取引所前 電話浪花

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……
京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二番 振替七三七番

開業御披露
謹啓 新春の候各位益々御多祥の段奉慶賀候扨て今般左記の處に於て支那料理開業仕り尤も日本人嗜好に適する料理法を以て調理仕り候間續々御來店の程奉願上候
北京流支那料理 長崎名物チャンポン
京城本町三丁目 秋聲閣 電話(取次)三〇二七

今般本商會ハ資本金二十五萬圓トシ合資會社チ許可申請準備中ニ候處朝鮮會社令廢止ノ爲申請手續ヲ停止シ新法令期待中現行營業科目左ノ如シ江湖愈彥御愛顧願上候
海陸物產 委託賣買 貿易業
朝鮮咸鏡南道北青郡新昌港 東洋商會 電略(ト)又八

聽 倍價する此有望株

伊万里採炭株式會社
○資本金壹百萬圓全額拂込濟○
○年參割以上配當確實○

石炭の世界的缺乏を懸念さるゝ今日の如く深甚にして而も諸工業の勃興日を追ふて旺盛なるに見て炭價の騰貴は現下の幾倍價に昂騰する必然の結果を想へば如斯有望株他にあらざるべし

【鑛區及位置】本鑛區は佐賀縣西松浦郡東山代村同郡二里村地內鳥帽子岳の東北麓に位し東は有田川沿岸北は伊萬里灣に面し鑛區の中央を西北より横切る鐵道に依り西北は楠久を經給五丁餘にして今福驛に至り東は廿貳丁餘にして九鐵線伊萬里驛に至る地點にあり。運搬に際しては九鐵伊萬里驛より汽車積に又船積には北方一哩伊萬里灣に面し居るを以て最近位置に於て四丁餘にして容易に荷役し得、且下船積用として海濱に貯炭場を設け坑口より本道を布設し馬車を以て運炭を爲しつゝあり尙ほトロの設備も進捗中なり

【炭質及炭量】本炭山を構成せる地質は第三紀層上部及下部の二種類に屬する砂岩頁岩の互層より成り一帶丘陵及平地に包藏せられたる炭田にして海拔八尺餘の地表より鉛直地下壹百貳拾尺餘にして第三紀層下部に屬する地質構成中に生成したる炭田となりたるもの三尺炭、七尺炭、八寸一枚物炭、二尺炭、本層三尺炭及五尺炭の各々優秀なる特質を帶び居れり。現今採炭しつゝあるものは七尺炭層にて第一坑、第二坑、第三坑を開鑿採炭しつゝあり近く本坑と第二坑を貫通せしめ一斤以上の採炭容易にして此最小限度の採炭量を以てしても年六割強の配當は確實に之れより積立金等を差引き優に年參割強の配當は確實なり

【將來】本鑛區の所在地としては九州炭鑛、唐津炭鑛、村井、三井の諸炭鑛あり炭鑛業者の最も苦痛とせる運搬並に採炭費に於て本鑛區は最も優越せる地位を有するも而も九州炭の一等に匹敵し得る良炭にして之が總炭量貳百五拾壹萬九千數百萬斤に計上さるゝことを誇りとせり。鑛區並に本株式壹千株を株主より割讓を受け間違ひなかる可きを信ずるが故に敢て江湖に之を推奬する所以也

提供要項
一、株數 壹千株
一、提供價格 六拾五圓 (一株額面五拾圓 全額拂込濟)
一、申込證據金 一株に付金貳拾圓

公債 株式 現物問屋 (之) 三章堂株式店
大阪市東區北濱二丁目廿六番地 電話本局 長一二五〇八番 四二九五番 電略(ヨ)

お待兼の增補出來!!!

增補 朝鮮風俗集
元山府尹 今村鞆著 ★發兌 京城本町 振替一五三 ウツボヤ書店

▼內容大略 美風・階級・特殊部落・冠婚・祭祀・同族・官制・刑事・習慣・官命・効果・孝子・烈女・賭技・賴母子講・宿屋・金貸及質屋・奴婢・出產・迷信・宗敎・夢占・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・虎の迷信・迷信業者・鮮人の服裝・其他
菊版總クロース金文字箱入美本 定價金三圓 送料十八錢

▼其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與へしと信せし事も不幸反對に惡感を與へし例尠しとせず諸が日常最密接の利害及關係ある鮮人諸氏と交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて交際に資せらるゝは幾人かあるかゝる事は交際及取引上の不利なるのみならず其及す處少しとせず
▼本書は定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上發表せらる此際特に鮮人諸氏に密接の關係ある府郡面の諸官廳、警務、敎育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非共御一讀を特に冀ふ

發賣元 合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
賣捌所 大阪 星號(振替京城一五七三番) 嚴松堂(振替京城一四五四番)

滋養強壯劑 グリコナール

本品ハ醫學博士佐伯矩先生ガ創製セル營養劑ニシテ五〇%ノ「グリコゲーン」及蛋白脂肪越幾斯分ノ適量ヲ含有ス
適應症。一般虛弱、心臟機能衰弱、胃腸病、結核其他慢性病者等濃厚滋養料ノ補足ヲ要スルモノニ對シ良ク其目的ヲ達スルヲ得。(說明書進呈ス) 一瓶百錠入。

本社 東京室町 三共株式會社 出張所 大阪平野橋

文書僞造詐欺 府內[illegible]

龍山雜事 新泥棒 龍山元町三丁目百五十九番地[illegible]

府內の出火 廿二日午[illegible]

連絡船上陸客 [illegible]

…[illegible]の土地を取り纏め金は[illegible]にては洪を引致取調べ中なり
百四十六萬圓外二百五十萬圓を抵當に取る約束なりしに[illegible]は登記す　しかも二十三日文書僞造行使詐欺として一萬五千圓の詐借方を謀るべく洪の援助を聘電したるに該取財にて身柄は檢事局に送らる
…先に[illegible]せる新を毎日少量宛[illegible]…知され二十日引致目下取調中なるが[illegible]

入京せる露國拳鬪家（二十三日出羽海部屋力士に試合を申込む）

李王世子御婚儀は愈々御延期
梨本宮御縁家に又々御不幸　御除喪後直ちに擧行されん

梨本宮殿下には池田侯並に母堂逝去の爲め十九日より御服喪あり同妃伊都子殿下には今回牧野忠篤子爵夫人逝去に就き姉君としての御縁續きにて御服喪に就き二月二十九日御擧行の豫定なりし李王世子殿下と方子女王殿下との御婚儀は愈御延期と相成りたる趣なるが御除喪後直ちに御婚儀御擧行相成る可しと（東京特電）

李太王御一年祭
鳥居坂御用邸に於ける

李太王一周年祭當日なる二十二日鳥居坂御用邸なる王世子殿下には早朝御起床御浄めの後御默禱あり聽て午前十時殿下には喪章を附したる御軍裝にて御用邸廣庭の荒菰を敷きたる上に高事務官金武官嚴賛侍等を從へて下り立たせられ西方遙かに京城に向ひて御禮拜あり再び御居間に入らせられたるが當日一日は其の儀御謹慎御追悼の裡に送らせられたりと承はる（東京特電）

齋藤總督の初東上
思出深き南大門驛頭の見送り　總督携行の獻上品　朝鮮物産のいろ〳〵

驛頭に見舞はれて入城した齋藤總督は爾來五箇月間朝鮮統治に從事奉公しつゝあつたが帝國議會に政府委員として列席すべく二十二日の、故李太王御一周年の御儀を取濟まされた二十三日朝感銘深き南大門驛頭を出發東上の途に上つた午前九時半を過ぐると齋藤總督は黒のフロツクに巨軀を包んで元氣よく總督官邸の玄關に現はれ和裝の春子夫人同伴守屋秘書官御用掛副島中尉膳官二名は數臺の自動車に分乘して南大門驛に向ふ此日は昧爽より酷寒骨に徹する朔風を冒し南大門驛頭には内鮮官民多數總督の初東上を見送るべく陸續として詰めかけたが午前九時四十分總督一行を乘せた自動車は驛頭貴賓室前に横付けになつ

總督一行

は貴賓室に入り小憩中李王殿下御使として李王職賛侍韓昌洙男が殿下から總督に對する丁寧なる御見送りの御挨拶を藤波通譯官の通譯で御傳へすると齋藤總督からも鄭重なる御禮を申上げたやがて發車のベルが驛頭に響くと總督一行は貴賓室を出て豫て定められた特別列車へ！間もなく汽車が搖ぎ出すと改めて見送りの人々に御機嫌ようの挨拶汽車は思出深き南大門驛頭を後に南へ！南へ！御重なる見送り人は宇都宮軍司令官大野軍參謀長、持地西村兩局長國分李王職次官其他在京各部局長鮮人側では中樞院顧問李夏榮子其他貴族十數名外人官吏、貴婦人連等非常の多數で赤池警務局長伊藤秘書官は釜山迄千葉京畿道三部長は成歡迄其他列車に同乘見送つた向きも尠くなかつた

獻上の品々

齋藤總督は今回初めの東上に際し鮮の物産を乙夜の覽に供する爲左の品々を携帶せり

一、食卓鹽、天日原鹽各一瓶宛　右は孰れも朱安鹽田より採取せるものなり
一、兩切卷煙草　二千本　右は忠南大田産の土耳古葉及び忠州産の亞米利加葉を配合したるものにして寺内前總督、長谷川前總督が常に東上に際し御土産品として獻上しいたく　陛下の御嗜好に適せるものなりと
一、苹果千二百五十個　内二百五十個は黄州勸業模範場支場産にて千個は達城郡解顔面扶植農園産の上物なり
一、胡桃　一斗　右は天安郡天安面の特産物にして品質良好のものなり
一、栗　一石　右は有名なる平壤栗にして朝鮮の特産物にて朝鮮殖産株式會社の手により納入せるものなり
一、松之茸　五升　右は金剛山の特産品にして近時漸く一般に賞味せらるゝに至りしものなり

其他各宮家に對しては御土産として寧越昌仁地方に産する鮮の在來朝鮮種煙草に土耳古葉を配合して製したる參燈草を試喫の爲獻上す可く携帶せりと

府内の天然痘

市内[illegible]に收容され[illegible]は二十日天然痘にて順化院へ收容されたり

[illegible]き火の不始末にして損害約五十圓の見込なりと

[illegible]十一名（保利正熙、市川務、小田山[illegible]利三郎、林熊太郎、同たけ、同十[illegible]七名、外人五名、二等（六十八名）平、松下勝、牟田繁、津原須吉、吉[illegible]外、飯田卓郎、弘中熙八、三等（二百三十八名）[illegible]村香六、長島主税、藤田忍、小島（五十名）二十一日午後入港對馬丸[illegible]

淳宮御容態
御氣色宜し

淳宮殿下二十二日午前九時の御容態は體溫三十七度五分脈搏六十八呼吸二十にて二十一日夜は御安眠あらせられ御目覺めの後御氣色宜しく御咳御咯痰は稍前日と變りあらせられざる趣き拜承す（東京特電廿三日延着）

御容態御順調

淳宮殿下には廿一日も御容態御順調に赴かせられたり（東京電報）

東京羅馬間大飛行
準備委員來る
著陸地視察の爲め　アレキサンデロ大尉　センチール中尉　兩氏の渡鮮

伊太利飛行家の羅馬東京間飛行準備委員として東京に滯在中なりし伊國飛行大尉タルビアノ、アレキサンデロ、同中尉アール、センチール兩氏及び其他二名は京城新義州を始め七箇所の著陸地視察の爲め二十二日午前九時三十分着列車にて來關同十時三十分出帆の關釜連絡船にて渡鮮せるがアレキサンデロ大尉の語る所に依れば一行は各著陸地を視察の後上海に出で便船にて神戸に上陸東京に赴く筈にて既に大飛行先發隊は複葉飛行機を携帶して上海に到着したる筈なり大飛行中には多少の犧牲を生ずることはあらんも元は固より覺悟の前にて少々の雨や風は丈夫なり日本に到着後は東京大阪等にて飛行せしむる考へなり云々（下關特電）

兩委員北行
アレキサンデロ大尉は大邱へ

別項羅馬東京間大飛行準備委員一行は廿二日夜釜山上陸直ちに北行したるがアレキサンデロ大尉は大邱に其の他は京城に立寄る豫定なり（釜山特電）

問題の女小時の戀（七）
『中村家に纏る怪事件』の女主人公時子の身上話
離縁から戀の復活まで　毆打事件から訴訟沙汰

時子が沙里院の中村農園に居た時は、殿は大抵京城に居て時々時子を訪れるのが常であつた。が辯護士に對する報酬問題が起つて以來時子を中村家に呼び寄せると云ふ中村家の提議に時子が應じなかつたことや、時子に對する品行上の疑惑は殿と時子の間柄を

益々險惡にして行つた。當時の殿の心持ちは時子に宛てた殿の手紙に依つて明かである。

×　×　×　×

先日から一向面白くない手紙許りで私も癪に觸るがお前もカン〳〵に怒つて居るだらう。其有樣が想像される。憤つた勢ひで喧嘩みたいなことをすると後で後悔するよ。今迄が今迄だから、己れの留守中滿足な事はあるまいと思ふが、萬一お前が私に喧嘩でもしかける時になるとお前自身の行ひを正して置かないと喧嘩腰が弱くなるよ。（中略）お前が考へて居る程、己れは他人の物ではない。血も肉も骨も全部お前に滅茶々々にされた私だ。お前は確實に私を握つて居る。その反對に私はお前の何物も握つて居らぬ。そこで私がお前に對する不安が起る。不平が出來る。お前はそんな心配は一つも無い筈だ（中略）お茶屋への出入は一切嚴禁して置く、夜の外出も一切嚴禁の事

×　×　×

兩人は遂に種々な事情の下に止むなく縁を絶たねばならなくなつた。中村家からは千圓の手切金として衣類全部を時子に與へることゝなつた。時子は無論殘念で堪らなかつた。彼は其千圓の手切金の幾分を母に預け自分は愈々中村家を

呪ふ覺悟を以て京城の置屋『千とせ』から小時と名乘つて打つて出た。出る早々から彼女は券番切つての賣つ妓となつた。大阪の或客は彼女を三十萬圓のホテルの女主人公として遣らうと云つて彼女の欲心を唆つた。其時圖らずも殿の愛情は再び

小時に向つて働いた。彼は『死ぬ』とまで云つて小時に復縁を迫つた。小時はホテルの女主人公となることを犧牲にして再び殿の愛に歸つた。二人の愛は復活した。時子は僅か三四ケ月で藝者稼業を廢して兩人の夫婦關係を中村家から認めらるゝことを待つことになつた。それは昨年の八月だつた。それから三四月過ぎた。殿は高等法院

某判事の姪妹を嫁に迎へるといふ噂が立つた。時子は殿の爲に裏切られた。彼女は十一月の某日某判事の家を訪ねて婚約の實否を訊したが結局要領を得なかつた。十二月八日彼女は中村家を訪れた。そして殿父子の爲めに

毆打されて警察に訴へ出たのであつた。その毆打事件の顚末は本紙が曾て掲載した通りである。殿と時子の戀の歷史が毆打事件を以て既に完結したものか或ひは今後更に繼續さるべきものか……それは謎であり疑問である（完）

百五十哩の嶮を突破し
騎兵隊壯擧終る
大吹雪を冒し氷の河を打ち越えて　人馬共に無事歸還す

龍山より平壤迄往復百五十哩の嶮を突破し長途耐寒強行軍を實施したる龍山騎兵隊は零下二十七度の酷寒にも拘らず幾多の

危險を冒し人馬共に異常無く二十三日歸城したり歸途は斥候長途競爭騎乘を試み七十五里を三日間にて驅歸したるが二十一日午前四時を以て豫袋中尉の率ゆる第一班をして出發せしめ第二班宮澤中尉第三班佐藤特務曹長第四班重根軍曹を一時半過ぎに出發せしめ同夜十時四十五分第一班は興水里に着して露營二十二日午後零時四十分開城着少憩の後開城を出發午後五時臨津江に着し渡河偵察を行ひ氷上を難無く通過して徹宵

馬腹に柏車を加へつゝ二十三日午前九時歸營したり第二第三第四班は第一班より一時間半宛を遲れ積雪を蹴つて追蹤し來りたるが二十二日夜八時頃臨津江に差し蒐りたるに折柄の滿潮は氷上の裂け目より漫々として溢れ薄氷の上に更に薄氷を結び夜半の渡河は到底危險を免れざるを以て其儘江畔に生木を焚いて暖を取り天明を待つて辛うじて

渡河し　二十三日漸く歸城したり最も困難を極めたるは二十一日の大吹雪にて四顧濛々として咫尺を辨ぜず時に路に迷ふ事ありたると氷上通過の危險なりし事にて其他は何れも志氣緊張せる事とて極寒をさへ忘れ極めて愉快に樂く企圖を達成したりと

危險區域
京畿道第三部　今野保安課長談　着陸場防近の

伊國飛行機の第一次訪問は前からの豫定通り飛べば昨日今日あたり汝矣島に其偉容を見せなければならぬのであるが天候不良の爲飛行日程が進捗しない結果でしよう素人考へでも何しろ此雪では飛行目標にも困難でせう愈々飛行機が來着するとなると豫て定めてある著陸場附近の危險區域内に一切民衆の立入を禁ずる筈である其危險區域と云ふのは北は漢江左岸は人道橋より東幕まで漢江河岸が境で南は汝矣島練兵場の木柵が境で此中の漢江々上には一切立入るを許さない更に飛行機來著當日は漢江人道橋と麻浦の渡船場は閉塞するので若し當日の壯觀を見物する向きは漢江左岸から或は鐵道鐵橋の上から或は東幕の渡船で汝矣島に渡るか或は前記木柵外から見物するように願ひたい斯る國際的のものであるから呉々も警察側の注意は嚴守して欲しい

元の知事夫人が
今はお汁粉屋の女主人
自活の道に入つた　前京城府尹大庭氏の未亡人
生き甲斐のない四十年の夢から醒めて

▲今から二代前の京城府尹であつた故法學士大庭寛一氏の未亡人で今は復籍して居る宮城よし子さんは人妻となり子の親となつて暮した四十年がまことに生き甲斐の無いものであつたと云ふ考へから親類の反對を斥けて自活の道を立てる爲め此程東京赤坂區青山南町へ小さいながら風雅な汁粉屋を開いた　▲處が主人公が優しい女丈夫に客が多く殊に今は一汁粉屋の主人公ではあるが以前は歷とした縣知事から府尹迄勤めたお役人の奥樣で而も自活自營の爲の汁粉屋商賣と云ふのが強く女學生達の好奇心を唆り、近頃では奥樣汁粉屋とさへ稱ばるゝ樣になつて大繁昌を極めて居るさうである。

▲右に就き大庭氏と親戚の若松市石炭商三好氏は曰ふ『宮城さんも實にお氣の毒な方で十九歳の時大庭に嫁ぎ四十年間と云ふ永い間を苦勞した揚句大庭が府尹を止めて東京に滯在中朝鮮の或道知事となつて行くと云ふ話が略纏つたかと思ふと亡くなつたので全く苦勞は酬いられなかつたのです　▲宮城さんがお汁粉屋を出したといふ事は聞いて居ましたがそれが繁昌して居るとは嬉ばしい事です云々（若松）

第十九師團
點呼期
演習召集やら丁種勤務演習

第十九師團管下各部隊に召集さるべき演習召集簡閲點呼及び丁種勤務演習の期日は大體左の通り決定したり即ち將校准士官下士は七月上旬より八月上旬まで又兵卒は七月中旬より八月下旬に召集さるべく重砲兵は鎮海灣重砲兵大隊に召集さるべく將校准士官下士は八月中旬より九月中旬兵卒は八月下旬より九月中旬までなり又丁種勤務演習は五月中旬より六月下旬に至る間簡閲點呼は七月中旬より八月中旬に至る間に於て執行するを以て第十九師團管下豫後備軍人は豫め準備するの要あるべし

電車二十餘臺を燒く

二十一日午後七時五十分東京本所區横網町東京市電本所車庫の十一號十二號兩車庫の間なる屋根裏より發火し三棟及び電車二十三臺を燒失して八時二十分鎭火したるが原因は漏電ならんと云ふ（東京電報）

伊達騷動の本を讀み（黄金館に上演すべく）

近衞師團に最も激し
陸軍省の流行性感冒調べ

陸軍省の調査に依れば一月十九日現在各師團及び派遣部隊に於ける流行性感冒患者總數二萬四百六十五名内死亡八百七十五名にして就中最も激烈なりしは近衞師團にして患者二千六百九十八名死亡者百十六名を算せり（東京電報）

關門地方の暴風雪
電話線又不通

關門地方は廿一日夕刻より突然降り七時頃には暴風となり關門間聯絡杜絶し遭難船十一隻を出だせり廿二日朝來の暴風雪の爲め岡山廣島間にて電信電話線共に故障を生じ電信は廿三日朝に至り復舊したるも電話線は今尚不通なり（下關特電）

五萬圓
強奪の犯人捕はる

二十日午後九時五十六分名古屋驛著列車にて明治銀行静岡支店より名古屋本店に發送したる現金五萬圓入りの鞄袋一個同驛に著すると共に驛員が受渡しを爲さんとする刹那突然横合より仲仕風體の男出で來り矢庭に該鞄袋を奪ひて逃走したるが所轄笹島署にて搜索の結果犯人は名古屋驛貨物掛梅村象松（二）なることを突き止め二十一日午後五時半頃同人が名古屋市中區門前町を通行中門前署の手に逮捕せられたり犯人象松は犯行後何喰はぬ顏して歸宅し二十一日朝電車にて熱田神宮に詣で夫よりタクシーにて市内を乘り廻し再び歸宅し強奪せる五萬圓を柳行李に詰め高飛びせんとせしも元來驛員にて各驛にて顏を知られ居るを以て變裝の爲め同日午後七時頃市内にて引廻し一著金時計一個等を購入し是れより愈々東京方面に高飛びすべく電車に乘らんとする所を取押へられたるものにて強奪金中四萬九千九百四十圓を所持し居たり（名古屋電報）

軍事郵便
龍山驛に出征軍隊の爲

龍山郵便局にては出征第十三師團の一部廿四日より龍山驛通過に付き出征軍人の便を圖り龍山驛構内に臨時軍事郵便特別取扱ひを開始する事となりたり出征軍人には釜山以南の驛に於て龍山に軍事郵便取扱所新設の旨を告げ家郷に消息を認むるやう連絡を取置きたりと云へり又郵便箱は京城府廳待合所と京城日報社接待所の中間に二十三日設けられたり

東京大相撲星取表（○勝●負や休△預×分）

東の方

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
大錦	○	○	●	○	○	○	○			
栃木山	○	○	○	○	●	○	●			
對馬洋	●	○	○	●	○	●	●			
常の花	○	○	○	○	○	や	○			
源氏山	○	●	○	○	○	○	○			
大門岩	●	○	●	○	○	●	●			
宮城山	●	●	○	●	●	●	○			
九州山	○	●	●	●	●	や	や			
大の里	○	○	●	○	○	○	分			
宇都宮	●	△	●	○	△	●	●			
駒泉	△	●	●	△	○	○	●			
福柳	●	●	[illegible]	○	○	●	分			
兩國	○	●	○	●	○	○	●			
逆鉾	○	○	●	○	○	分	●			
綾川	●	○	○	○	●	●	○			
釋迦嶽	●	○	○	○	○	分	○			
友の浦	●	○	●	●	●	●	●			
御西山	●	●	●	●	●	●	分			
岩木山	●	●	○	●	●	●	●			
一湊	や	や	や	や	や	や	や			
達の矢	●	○	●	●	○	●	○			
八甲山	●	●	●	●	●	●	●			

勝星六五負星七〇曜星

西の方

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
[illegible]	○	○	○	●	●	や	や			
[illegible]	○	○	○	●	○	○	○			
[illegible]	●	○	●	○	△	●	○			
[illegible]	○	●	○	○	○	●	●			
[illegible]	○	○	○	●	●	○	●			
[illegible]	○	△	○	●	○	○	分			
[illegible]	○	●	●	●	●	●	分			
[illegible]	○	●	●	○	○	分	○			
[illegible]	●	●	●	○	●	○	○			
[illegible]	●	○	●	○	●	●	○			
[illegible]	●	●	○	○	●	○	●			
[illegible]	や	や	や	や	や	○	○			
[illegible]	●	○	●	●	●	分	●			
[illegible]	●	○	●	△	●	○	●			
[illegible]	●	●	●	●	○	●	●			
[illegible]	●	●	[illegible]	●	●	○	○			
[illegible]	○	●	○	や	や	や	や			
[illegible]	△	○	●	○	○	○	○			
[illegible]	●	○	○	●	●	○	○			
[illegible]	○	○	○	○	●	●	分			
大の[illegible]	○	●	●	●	○	○	●			
土州	○	●	○	○	○	●	●			

勝星七〇負星六四曜星

牧野子夫人逝く

梨本宮妃殿下御妹君牧野忠篤子爵夫人茂子の方（鍋島直大侯第三女）は流行性感冒にて二十日逝去せり享年三十六歳（東京特電）

○京管局長引籠る　別府より歸鮮後健康勝れざりし滿鐵京管局長久保要藏氏は其後事務繁忙の爲め病を押して出勤執務ありたるも昨日以來病狀籠く止なく數日間自宅に靜養する事となれり

○竹原氏夫人逝く　京管局經理課職員竹原文太郎氏夫人[illegible]は昨冬後流行性感冒の犯す所となりて鐵道病院に入院加療中なりしが二十三日午前三時永眠せり享年二十七惜むべし

鮮人の凍死

二十三日午前十時頃府内貫鐵洞六十二地裏道路に住所不定の鮮人[illegible]が死亡し居たるを發見し同署より[illegible]に屆出でたれば同署より檢視の結果凍死と判明せり

本社主催　全鮮スケート大會
大會は二月八日
二週間延期の斷行

本社主催の漢江々上に於ける全鮮スケート大會は昨紙記載の通り二月八日に延期するの止むを得ざるに立到つた事は呉々も殘念で紙上を以て深く御詫を申上る次第です何しろ最近非常に積雪が多いので江上のトラックは之れ迄にも屢々除雪しつゝあつたが廿二日現在では尚ほ滑走不可能で二十四日迄には如何なる方法を講ずるも到底完全なるトラックを得る事は困難となつたソコで滿鐵側の委員諸君からの勸告もあつたので斷然二週間延期を決行し來る二月八日を期して完全なるトラック上で最善な競技を實施する事にしたのである

安東選手入城す

二十二日本社で大會延期の協議中に早くも既に安東氷上運動團幹事長大柴秀男氏より安東代表の選手出發入城すべしとの入電と前後して選手本山健次氏外數名が入城本社を訪問せられたので不取敢現場を一覽して貰つたところ本山氏等も本社の苦衷を諒察せられ八日の大會には更に是非共出場さるゝ旨を申殘されたのはお氣の毒に堪へなかつた

外人團蹶起す
申込期日の延期

大競技が愈々切迫すると同時に申込み殺到し既に記者の机上に山積してゐる申込選手の大部分は内鮮學生で京龍は勿論遠く安東開城等からの遠來選手も尠くない殊に吾人の愉快に思ふのは外人團にも本社主催大會に多大の贊意を表して參加の向きも尠からぬことである廿二日府内太平町貿輸出入商ダブリュ、テイラー商會支配人ワレンチ氏（三二）は本社を訪問し大會當日十周二十周滑走に出場すべき旨申込まれた申込者は既に約限定數に達したが本社は成可く多數の青少年諸君の出場を希望するので更に申込を廿一日迄延期し申込は充分愼重して成可く番組に組入る筈であるから出場希望者は廿六日迄に本社へ申し込まれたし

症氣五香湯

主治効能　ぜんそく、せんしやく、肺結核、すい、リウマチス、血の道、産前産後の神効藥なり
三百年來有名なる　西覺寺
ぜん息妙藥　定價　參圓、貳圓、壹圓、參拾錢、十五錢
岐阜市上加納　西覺寺
全國到る處の有名藥店にあり

○總督府電話交換手募集　總督府にては年齢十五歳以上にして身體強健京城市中に確實なる身元保證人あるものを交換手として數名採用する由志望者は自筆の履歴書持參總督府會計課用掛に出頭すべしと

暴風警報

風強かる可し　低氣壓は山東半島に在り七六九耗（又は以上）にて東方に進行の傾ある可し全鮮南北道沿岸警戒す（二十三日午前十一時三十分京城測候所發）

紹介

本町三丁目に此程開業した北京料理支那料理秋原圃は最新名物のチャンポン式で食べさせる至極内地人向きであり開業早々評判がいゝ

演藝

▲壽館　今晩から若手[illegible]優歌舞伎一座で開演▲[illegible]二番目『伽羅先代萩』▲[illegible]『吉例曾我揚卷助六』[illegible]
▲喜樂館　本日から新寫眞[illegible]▲實寫『アラビヤ人の風俗』▲人情劇『[illegible]』[illegible]
▲大正館　本日から新寫眞[illegible]▲實寫『佛國の相撲實況』[illegible]▲活劇『[illegible]』[illegible]

全南の生産 一億三千萬圓

全南道に於ける明治四十三年の生産力は僅に二千八百萬圓に過ぎざりしが大正七年に至り實に一億三千萬圓に達し即ち五倍弱の增進を占めたるが大正八年末の勸業投資を見るに內地人經營者一千三百萬圓國有未墾地利用者投資額七百萬圓、國有林野私有林野經營者投資額七百萬、水産投資額六百萬圓を算し其他各種銀行會社投資額は(總資本四千二百萬圓)道內各種殖産銀行、鮮通額五百萬圓等合計四千二百萬圓に達し漸次益々資力の充實を見んとしつゝあり將に興起せんとする南朝鮮鐵道株式會社の事業等を想起せば今後兩三年後の全南の進勢は著しき進展を呈すべし而して九年度の全南地方費勸業費を聞くに總額約四十萬圓を計上され大正八年度の二十二萬圓に比し頗る激增せり(光州)

仁川客月金融

米は引續四十八圓裏に保合て內地不引合の爲め移出捗々しからざれども當地定期市場の強硬なるが爲め買繋ぎ米の受渡順當の爲め南鮮方面より買付籾の廻着次第に增しつゝありて白米在庫大阪七萬五千石にして五萬二千石の增加を見たり移入綿絲布は金融の警戒益々其の度を加へ內地崩落と共に買氣消沈し手持筋は稍困憊を來したるも平穩裡に經過せり金融は內地の緊縮貸出日歩の昂騰の影響により意外に引締たり市場思惑熱を一掃し財界轉換期に於ける變動に備ふる處あらんとせり當地五銀行の預金總高六百六十六萬圓貸出總高一千四百三十四萬圓にして前月末に比すれば預金にて三十五萬圓を減じ貸出に於て百二十一萬圓を增加せり而十二月中に於ける手形交換高は一千四百九十三萬圓なるが當行資金受拂を見るに發行一百四十萬圓回收七十二萬圓を示せり(鮮銀仁川支店調査)

全南鐵道 實地再調査

地方との打合せを結了す

資本金一千五百萬圓の朝鮮全南鐵道株式會社の創立委員松枝元三氏は過日來全南道を訪問中なりしが該鐵道布設諸郡へ實地再調査の爲め去る十八日先づ其起點地榮山浦に向ひたるが同地は恰も鐵道敷設の輿論沸騰の折柄こて各地有志この會同頻繁を極め殊に諸般準備の打合せは全部結了せりこ

棉花出廻遲延

二月には結了の見込

全羅南道の棉花出廻りは例年一月末を以て其終期と爲るが本年は一般農家の先高見越にて出廻り遲延し加ふるに十二日來の降雪のため一層廻着を阻止し現在農家の手許在荷二割內外を算し舊正月迄には一部の出廻りを告ぐべし(光州)

全南の牛脂骨

[illegible]穀し一斤平均販賣價格は牛脂上長城潭州の府郡島にして何れも十二斤にて利用見込量こし牛脂八千六百五斤群山一萬一千四百[illegible]を算したり

營業稅調査

五萬七千餘圓增加

九年度大邱營業稅は目下調定箇所に對する調査中なるが、本年は調査を嚴密にし大邱埠頭の揚陸積込の各貨物に對しても稍充すべしこ、因に八年度の同稅は人員に於て五萬五千六百六十名稅額二十三萬九千六百五十六圓にして七年度に比し五萬七千九百九十五圓の增加なりしこ(大邱)

全北農民激增

安全な農業地として

全羅北道は奧地この交通不便なるを以て日本人の居住者極めて少く從つて地價の如き南鮮各地の騰貴に反比例して安價に買されつゝありしが最近に至り該地方の干水害の虞なきに注目し干害地方より鮮農民の轉住者續々として入り込み來りたる有にて俄に土地熱の勃興を見るに至り爲めに地價の騰貴を招き一躍昨秋の倍額を唱ふるに至りしこいふ因に斯の如き現象を來せしは該地方には天然の水源豐富なるに原因するならん(光州)

高普引張凧

平北の三地に於て

大正九年度にて平安北道管內に於て高等普通學校を設立せらるゝ事は既定の事實なるも未だ其の位置確定せざるを以て博川、宣川、定州の各地は何れも其の所在地に位置を選定せられたき旨白熱的の運動を開始し居れりこの情報ありたり(新義州)

判檢事會議

光州地方法院に於ては來る二十八日より三日間に亘り管內各支廳判檢事を召集し會議を開催すべしこ

出征軍隊 上陸を開始す

司令部は釜山運輸內

西伯利派遣軍は愈々二十二日より釜山上陸を開始すべきが同軍の輸送事務取扱所の爲め釜山臨時兵站司令部を釜山陸軍運輸部內へ開設し司令官こしては歩兵少佐山本直躬をして該輸送に關する一切の事務を處理することなれり(釜山)

金利益々强含

十二月中米價は四十八圓より九圓見當の處を保合たりしが出廻り捗々しからざるにより市場概して寂寥を呈したり一方綿絲布界も思惑取引の如き漸く下火こなりしも銀行業者は警戒の態度を弛めざりしこ歲末各種決濟資金の需要もあり金利は益々強含み金融依然緊縮裡に越年せり故に當店業務の狀況も預金の引出多くして前月末に比し約二十萬圓の減少を來し貸出は年末に拘らず割合に增加せず前月末同樣の現在高を示すに過ぎざりき(仁川殖銀支店調査)

鮮滿車輛會社

鮮滿木材車輛株式會社は去る十日神戶に於て創立總會を開きたる由なるが其支店及び工場は新義州府鴨川町一番地中村造船木材工場を買收繼承しベニヤ板及車輛科の製造に從事すべしこ因に社は資本金五十萬圓なるも時期こ必要に應じ增資する計畫中なりこ重役の氏名は左の如し(新義州)

專務取締役中村柳吉▲常務取締役共阿彌直次郎▲取締役森本駿▲猪木乙彦▲加藤鐵治郎▲藤田五一▲石丸貞二郎▲藤井槇一▲監査役稲岡猪之助▲網永傳吉▲武川常三郎

安東信託移轉

安東商業信託株式會社は昨年來四番通り七丁目二番地へ宏壯なる會社事務室の新築工事中なりしが昨今落成したるを以て來る二十六日頃移轉一層盛んに營業を開始すべしこ(安東)

青年會組織 (光州)

全南道長興にては此程長興青年會を設立したり會員は同在住の內地人青年十八歲より二十五歲迄こなし會の目的は相互の親睦を圖り德育智育を養成すべく每月一回辯論會を開催し或は名士の講演を乞ふ等大いに青年會員の修養に資すべしこいふ因に會長以下左の如し

會長木之元小學校長、副會長和田實、理事宮本繁、同桑木重雄、同森貢雄

滿商總會 (安東縣)

滿洲商業銀行第十八期株主定時總會は十九日午後三時より公會堂に於て開會せり諸般の業務報告及び資本金百四十萬圓を一千萬圓に增資の件其他の議案は全部原案通り議決したり當期の利益金は十四萬二千五百六十圓七十九錢にして其の處分方法は七千五百圓を法定積立金六萬圓を別途積立金五千圓を所有物銷却積立金五千圓を行員退職慰勞資金一萬三千圓を役員賞與金三千六百八十圓七十九錢を後期繰越金四萬八千三百八十圓を株主配當金(年一割二分)に決定せり因に同行の增資實行期は本年四月初旬に實行する豫定なりこ

寺有林伐採 (光州)

南大邱寺に於ける寺有林伐採に關しては豫て出願中の所今回認可されたるが大正八年度より三箇年計畫を以て百七十二町四反八畝歩の二萬六千二百四十六尺〆にして總て挽材に用ひ以て木材の不足を告げつゝある木浦康津方面の需給調節に資する所あるべしこ

○感冒患者總數(大田) 大田警察署の調査に依れば大田に於ける初發以來即ち一月七日より同十七日迄の流行性感冒患者總數は內地人百五十二名鮮人七十三にして內死亡者は內地人十三名鮮人十四名現在患者は內地人九十一名鮮人十七名なりこ

浦安丸の遭難

船體傾き辛うじて大連に入港す

神戶汽船信託社所有浦安丸(二五八〇)は去る十一日秦皇島に寄港し夫れより蘇淵に向け出帆したるが同夜より大暴風に遭ひ且つ多量の貨物を積載せる爲め運航自由ならず終夜激浪こ戰ひ居る內船體數個の損を蒙り且つ波浪は上甲板を超へて海水は石炭庫、機關室迄浸入し、機關は運轉不能に陷りたり、乘員一同は必死こなりて防水、排水に全力を盡し、十三日朝に至り風波僅に凪ぎたるを以て排水及び機關の修理を行ひ十五日午前一時頃に至り漸く運航するを得十八日午前二時修繕の爲め大連に入塢したるが船體は斜に傾き船內殆ご一箇所の完全なる處なく、全船員の水浸り甲板に立つ氷柱はその苦闘の如何に甚だしかりしかを物語れり(大連)

四平街通信

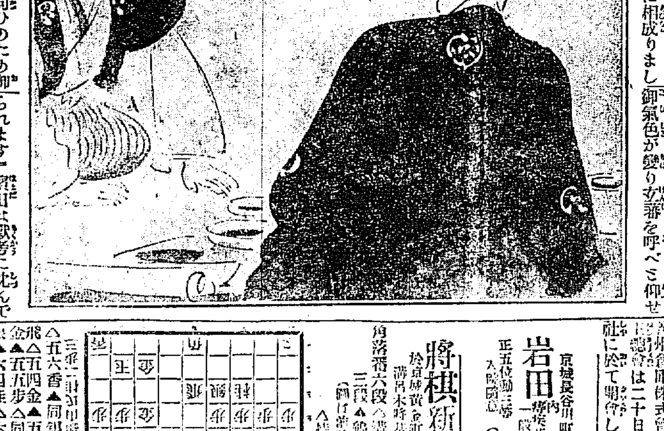
▲臨時驛長會議 二十二日昌圖驛に於て四平街平頂堡間の各驛驛長車輛係主任及び重寶取締等會合し臨時驛長會議を開く由

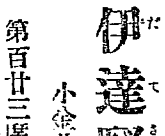
▲週間定時運轉 二十六日より向ふ一週間滿鐵會社は週間定時運轉を試み大いに作業上得る處あらんこする由なるが四鄭線この連絡上確實に作業出來るやを杞憂するものなきに非ざるも其は豫め四鄭局こ交渉を了り若し四鄭線にして遲延する樣の事あるも是れに關せず發車せしむるものなれば何等蹉跌を生ずる事なしこ云ふ

▲自祝こ送別宴 四鄭局派遣の一人たる立石保福氏は今回滿鐵本社に榮轉する事こなりたるを以て十八日夜自宅に重なる人士十餘名を招待して離杯を汲み懷舊談を試みる等夜更くるを知らざりし同夜招待されし人々は二十一日夜松屋に同氏を招待し祖道の宴を張るこ云ふ

▲滿鐵新年宴 例年の滿鐵新年宴は二十二日午後六時より松屋に於て各方面の人士五十餘名を招待せるが主人役は滿鐵側十餘名なりしこ

▲信託總會 二十四日植半旅館にて四平街信託株式會社株主總會を開き大正八年度下半期事業報告承認利益配當等を議する由同社は設立當時は穀物出來高振はざりしも其後に於て鈔取引仲々の盛況にて豫想外の好成績を擧げ得たりこ云ふ





伊達騷動

第百廿三席 小金井芦洲講演

玄蕃安藝を讒訴す

可『珍嘉何を申して居る、安藝は國元より出府致したかと申すのぢや 珍『出府致しましたから御會遊ばしましたので御座いませう 可『別らぬ奴ぢやな、安藝は參つたかと尋ねるのだ 珍『ナニ今日お會遊ばしたのでは御座いませんか 可『會ふ處ではないから其方に尋ねるのぢや 珍『ヘエ……ハテナ…… 可『コレ珍嘉何を申して居る 珍『イエ實は只今お使先遲くなりました故急いで立戾つて參りますと御門前にお供揃部方樣であらうと存じて傍に寄つて居ますと、濱田玄蕃樣一同がお見送り遊ばしお立ち出に相成ましたのは伊達安藝樣でハヽー偖は御出府に相成りまして御隱居樣御機嫌伺ひのため御目見ねに相成つたのであるかな嘸かし上にもお喜びであつたらうと思ひながら拜見を致して居りますと一寸私の方を御覽ぜられまして、オ、珍嘉か久し振りぢやの何時も無事で目出度い大分其方も年を取つたの一寸用府致して居るから今日は出直ぐに旅宿致して居るから茶でも進ぜたらば見ねるやうにと仰せ下さいまして、御話申上げお別れ申上まして御座います、それを君公御存じ在らせられませぬとは…… 可『何處の門前で會つたのぢや 珍『當門前で…… 可『當門前で安藝に會ふたとはハテ不思議な……』と暫し御考へ遊ばしポン/\と御手を拍つ 若『召しまして…… 可『コリヤ今日國表より安藝が出府致して予に會ひに參つたさうだな 若『イヽエ一向存じません 可『ソレ見よ珍嘉參らんと申すぢやないか 珍『イエ參らんと申しましても私は只今御門前でお會ひ申上ましたばかり御入來ない者は御座いませぬ 可『左樣か……コレ使に出した珍嘉が諸路で門前で安藝に會つて種々話をして來たと申すぢやないか 若『ハイ……實は私も先刻用達しに參り唯今戾りましたばかり故留守中の事は辨へませんで……』 可『信公愈々不審に思召して玄蕃を呼べ…… 若『ハ、畏まりました』と退出して御前を退り間章に、玄蕃の詰所へ參り 若『玄蕃、大變な事が出來ました 玄『何だ大變とは 若『只今君公が御召しで御座いますから出ませ ヨコレ/\斯樣で御座いまして御氣色が變り玄蕃を呼べと仰せられます』濱田は歎考に沈んで居つたが 玄『詳しく心得ました』自分考へが有るから宜しいるな』と大膽な玄蕃は何喰はぬ顔をして御前へ出て 玄『召しまして御座りますか 可『コリヤ玄蕃今日安藝が出府致し參つたから直ぐ余が會たいから申してくれと申付け置きしに今日安藝が參つた由だがナゼ會はしてくれぬ 玄『イヱ參りは致しませぬ 可『ソレ見ろ珍嘉 珍『イエ何と仰しやいましても私は御門に懸かつたに相違御座いません些と寸暇を得たら參れ茶でも進ぜ度いと仰せられまして御別れ申上げました 可『コレ玄蕃此通り珍嘉が門前で會つて種々話しを致したと申すではないか、上屋敷へ代長屋二番に旅宿致したと申したうだ 玄『珍嘉 珍『ヘエー 玄『御門前で安藝殿に御會ひ申したか 珍『左樣で…… 玄『ハヽヽ左樣な事は申上げませう 安藝は參りました 可『參つたならばナゼ其由を取次がん 玄『夫れは實は申上げぬが良からうと存じ參らぬと申上げて置きました次第で…… 可『予に何故一言云はぬのだや 玄『御承知の通り伊達安藝と云人は一徹短慮な人で久し振りで御出府と申し好き折柄即時御隱居の御目通りと申したる所以ての外の儀りで此度我等が出府致すやうな事件出來の原因と申さば本來當君より起りし事斯る言語道斷な君に御會ひ申しても甲斐がないと申しました

京 明治町二 たまや出張店 電話二〇九六

◎長野縣人會(新義州) 當地在住長野縣人會は二十日午後六時より第二線新館に於て開催盛會なりし由

◎新義州倉庫總會(新義州) 新義州倉庫株式會社第一期定時總會は二十日午後二時より同社に於て開催したり

京城長谷川町淺沼溫泉前 岩田病院 內科 小兒科 一般外科 正五位勳三等 岩田末彥 入院隨意 (電話一六二〇番)

將棋新手合(五)

於京城黃金町三丁目二五 滿呂木時共所

角落番六段 △滿呂木光治
三段 ▲鶴田淸次郎

(關根前名人指了迄の局面)

△持駒滿呂木氏銀香

三▲二四同步△同香 飛△五六香▲同銀△四四金▲八三飛 金▲五四金▲五二香(チ)△同銀 ▲六四銀△六七銀△七六步 七八步▲六六步▲同步 ▲七八步△六八步▲五五香△五七步 五六步(以下次號)

滿呂木六段評 (チ)五二香以下鋭く攻めたり

皮膚科 徽毒科 專門 扇田 京城太平通二丁目 電話一二二八番

一月廿五日 (舊十二月五日) 日曜日 △みづのへ午

▲一白 進退共に注意すべき日
▲二黑 一寸足許の見ぬ日なり
▲三碧 結構なる優美な日にして何事をなすにも進んで吉なり
▲四綠 信用を受くる日にて或は目上の引立あるやも知れぬ日
▲五黃 一寸調和のこれぬ日也
▲六白 目下より立てらるる日
▲七赤 美しき日にして心正しくて何事に用ゐても好き日なり
▲八白 油斷せば恐らく終日愉快なるべし
▲九紫 輕擧を愼むべき日也

咸南米作反別

[illegible]九反三萬七千三十石北青四千四百八十四反四萬千九十七石端川[illegible]二千三百五十二反六千八百四十九石[illegible]十二百六十一石なり(咸興)

元山方面明太豊漁

元山方面に於ける明太は兎角[illegible]十圓內外を示せり(元山)

◎伊佐奈商會新年宴會(安東縣) [illegible]宴を張りたるが非常の盛宴なりし

◎村木洋行招宴(安東縣) [illegible]て新年宴會を意味する盛宴を張り官民數十名を招待して披露の宴を張りたり

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 ▲大石內藏助實傳 全七卷 ▲松之助劇 彼後見者 ▲ニコニコデブ君の撰手

壽館 本町二丁目 電話一〇五〇 一月廿三日より午後五時開場 ▲伽羅千代萩 ▲二番目 例廊曾我

喜樂館 ▲人情劇 炎 ▲デブ君遊び ▲梁川庄八

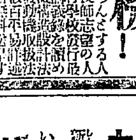
黃金館 電話二六三七 ▲仙臺萩

浪花館

てんかん 病はコドモのヒキツケはドンナ重い病でも自宅でヒミツに治す事を藥代で教ゆ切手三錢送れ 名古屋市南小川町 敎生館

鑛業希望者ニ告グ 一、鑛地(金銀銅鉛其他) 一、住宅 一、家屋一棟建坪四十坪 一、附屬地六千八百坪 外ニ畑一千八百坪田二千七百坪 右都合ニヨリ至急格安ニ讓リタシ 希望者ハ左記ヘ御來談ヲ請フ 京釜線永登浦 三交農園

避寒御案內 東萊溫泉 蓬萊館 溫泉湧出多量 溫度益々高騰



飛行機! 飛行家たらんとする人は日本飛行學校に入學せよ 東京府蒲田町 日本飛行學校

本日封切

我國の明媚なる天興の山水を背景として之れに忠孝節義と武士道を以て子骨とせる本篇

大石內藏助實傳

內藏助の幼年時代より討入迄の實錄〇其才幹と逸事のルベてを網羅す

松之助劇 泰西正劇 彼後見者 滑稽 ニコニコデブ君撰手

大正館

新春の お化粧初めには晴衣の襟を汚さぬ ホーカー白粉をお塗け遊ばせ

御婦人方が多くお集まりになつて無邪氣な競技におふけりになる カルタ會や 新春のお庭を飾るに適はしい可憐な少女の バネツキに いつも際立て美しいのは ホーカー白粉の薰りこぼるゝ方に限られて居ます

お年始の贈物として最も上品なノリノビよく襟につかない新發見の

ホーカー白粉

贈り物のお選び方 上品で先方へ快よい感じを與へるものをお選びになるのが常識のある方法で御座います。御婦人のある御家庭へホーカー白粉などは最も適はしいもので近來東京などでは大好評であります。

ホーカー化粧品の好評さるゝ理由

御承知の通り日本の化粧界はホーカーの全盛期に立到りました。これと申しますのもホーカー本舖が常に品質を彌が上にも改良し向上せしむる努力を續けて居るからで御座います。ホーカー白粉に致しましても絕對に無鉛無害を保證された日本で唯一つの白粉でありしかもノリノビヤク等も申分なく襟を穢さぬこか香が優れてよいこか他の品こは比べものにならぬためでございます。日本婦人美の向上のため鉛毒豫防のため切に御愛用をお奬めします。

全國到る所の化粧品店小間物店雜貨店藥店等で販賣して居ります若し萬一品切の節は振替か三錢切手で御註文下さらば直にお送りします

定價 一瓶 二十五錢 送料 內地六錢 朝鮮四十錢

ホーカー白粉 ホーカー液 ホーカー美髮液 ホーカーパウト 本舖

東京市神田區和泉橋 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三二・一四四五 振替口座東京一一五六

商議役員會

京城商業會議所にては豫て鮮內各商業會議所に對し關稅撤廢に關する建議に就き同答を求めたる處何れも大部分賛成ありたるを以て二十四日午後二時より役員會を開催し同案を附議すべしと

京城各銀行帳尻

京城各銀行の一月十五日現在帳尻は左の如く之れを前月末に比すれば預金に於て約五十萬圓貸出百八十萬圓を減少せり

預金	
定期預金	一九、三五五、七九八圓
當座預金	一三、二一二、四二五
特別當座	六、八七九、二四六
諸預金	三五、〇五九、二六五
合計	七四、五〇二、七三四
貸出	
貸付金	三七、五九九、一五〇
當座貸越	六、七八五、五七二
手形割引	五〇、四七一、七二〇
荷爲替	一、二七七、九九七
合計	九六、一三四、四四五

財界閑話

◇數年前鎭南浦附近の土地埋立で一ト儲けもしたと評判の齋藤久太郎君◇大正五年以來大連に主力を注ぎ京城平壤鎭南浦の商界に稀有の投機家にして活動家、三年來の好景氣と財界の躍動に乘じその掴つた利得は多少の批難はあつても何しろ盛んに活動してゐる▲入格に親くないらしい▲兩三日前京城にやつてきて關係のある人士を千代本に招待盛宴を張つたさうだがその際案內の冒頭に曰く『お蔭で八年中に百廿萬圓許り儲けたので云々』ともあつたさうな何でも大連の店のみで八十萬圓こいふが先づ朝鮮の約四十萬圓朝鮮の三店では儲け頭であり且つぼ力も一二を爭ふだらうこの評判である左樣に儲けるに拘らず君が公共方面に殆ど金を散ぜぬのは僅に一部の評判の君に芳しからぬ所以だらうこ一友人は語つてゐる▲京城の金融も兩三日來小締り傾向である年末放資の回收も一順つき米やその他に更に新なる資金の需要を生じてゐるからだ▲結局に引きゆるむのは舊正後今少しく氣永く云へば三月末だらう

南鮮鐵役員

南朝鮮鐵道株式會社にては二十日東京に創立總會を開きたるが社長阪出鳴海氏專務は土屋新平氏に決定したりと

漢城銀行總會

漢城銀行にては慣報の如く二十三日午後四時より同行樓上に株主總會を開き附議案貸借對照表益金分配案を附議したり

◎鮮銀發行券日報

二十一日現在左の如し

發行高	一五〇、九四一、七八七
正貨準備	五一、〇二一、八〇四
限外發行	四九、九一九、九八三

商況 株式

東京現株特電

◎廿二日中值 ▲騰貴 △下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二五〇、〇〇
同新	一〇〇・〇〇	△二四九、五〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	……
二新	一二・五〇	……
殖銀	五〇・〇〇	一三〇、〇〇
東亞	三・五〇	……

東京株式 至急電報

廿二日第一立會 前場七場

銘柄		
東株	五〇九、〇〇	……
同新	五二二、〇〇	……
新鐘	一八五、〇〇	……
一新	一八三、九〇	……
二新	一八三、五〇	……

大阪株式 至急電報

銘柄	二十二日後場大引	二十三日前場寄付
大株	四七〇、九〇	四六〇、〇〇
同新	四六七、五〇	四六〇、一〇
中新	二八七、七〇	二四五、〇〇
同新	一四一、七〇	一三九、〇〇
一新	一七七、四〇	一七六、〇〇
新鐘	一七五、五〇	一七一、九〇
東紡	五〇四、一〇	四九二、九〇
同新	四九二、九〇	四八〇、一〇
東新	三三一、八〇	三四二、九〇
宝来	二〇四、八〇	二〇二、九〇
新紡	二二四、九〇	二二一、九〇
上取	二三五、〇〇	二二六、五〇

京城現株

▲前騰貴 △前下落

銘柄	拂込額	標準値段
仁取	二五・〇〇	一九、〇〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇〇
電興	二五・〇〇	一六、五〇〇
改革	五〇・〇〇	二五、五〇〇
東畜	一二・五〇	一五、〇〇〇
朝紡	一二・五〇	三八、〇〇〇
朝紙	一二・五〇	四二、〇〇〇
商銀	五〇・〇〇	五九、〇〇〇
同新	一二・五〇	二〇、五〇〇
南毛	一二・五〇	四八、〇〇〇
滿糖	一二・五〇	四八、〇〇〇
朝燐	四〇・〇〇	三八、〇〇〇
鮮土	一二・五〇	一七、〇〇〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇〇
同新	一二・五〇	三九、五〇〇
森鐵	五〇・〇〇	六、〇〇〇
中鐵	一二・五〇	一五、〇〇〇
朝鐵	二五・〇〇	一五、五〇〇
朝日	一二・五〇	一三、七〇〇
安信	一二・五〇	三六、〇〇〇
鐵證	一二・五〇	四一、〇〇〇
京銀	一〇〇・〇〇	二四、〇〇〇

東京現株別電

鮮銀新一四九、〇〇▲殖銀一三〇、〇〇▲東拓一新八〇、〇〇▲朝紡三九、〇〇▲同二新四四、〇〇▲滿蒙四九、〇〇▲滿糖四九、〇〇▲滿鐵二新一四六、〇〇▲朝紙三八、〇〇(新田商店入電)

京城現株市況

內地定期の落付き模樣を移して今朝の市況も相變らず閑散にして出來値の如きも前日こ大差なかりき昨午後より今朝に亘る手合平均は左の如し

朝鮮電興	一六、五〇〇	四〇〇
殖産銀行	一二九、〇〇〇	二九八
朝日醸造	一四、二〇〇	八〇
朝鮮紡織	三九、〇〇〇	一〇〇
商銀新	二一、〇〇〇	四〇〇
日本皮毛	三七、五〇〇	一三〇〇
朝鮮製紙	四〇、〇〇〇	五〇〇
東拓二新	二二、〇〇〇	三〇〇
日糖新	九一、〇〇〇	三〇〇
北海炭坑	一〇〇、〇〇〇	一〇〇
東京毛新	一五二、五〇〇	一三〇
森林鐵道	六、二〇〇	二〇〇

朝鮮肥料買氣

朝鮮肥料株式會社は資本金三百萬圓にして本社を新義州に置く東拓大倉系統の會社なるが朝鮮に於ける肥料の需要無盡なる事は今更ら言を俟たざる處にして將來釜山元山等に工場を設置して大規模の豆粕製造を開始すると云ふ事は到底現資本にては不足の感あり寧ろ事業の進捗に伴ひ拂込徴收を明近に氣構へられたるか將又事業の有望を見越したる爲物なるか昨今同株を買望む向き多きが如きも何分未だ曾つて賣買を見ざる同株なれば値段の標準付かざると且つは極めて小口に分布され居る關係上未だ商內成立せざるもプレミアム五六圓見當を唱へられ居るもの如く兎も角同社は未だ一般に周知されざるも將來頗る有望なる會社なるが如し

大阪、竹原商店朝鮮總特約店
公債株式現物問屋
新田耕市商店
京城櫻井町一丁目 電話五七〇番、一八八一番 受信略號(ニツタ)

朝釀益々氣丈

朝日醸造株は既記の如く最近盛んに買付かれて今朝は十四圓十錢迄の高値手合あり右は遠からず配當不能の說より近來一轉して一割五分以上の配當可能說を傳へらるゝに至りたると且つは同社の內容は極めて堅實なるより寧ろ買ひを試みらるものならんこ因みに昨紙第一期決算は終了したるが如く記載したるは誤りにして來る四月が決算期に付訂正す

商銀盛に動く

商業銀行は曩に一割配當に決したる以來頓に同株の買氣を刺戟して舊株五十八圓五十錢新株十九圓處より最近新株二十圓五十錢より高値二十一圓の手合を見るに至り舊株の賣買は少なき模樣なるも既に五十九圓五八十錢を唱へらるものゝ如し

南鐵株閑商內

南朝鮮鐵道は產業鐵道こして前途を囑望され居るが同社株式は有力筋より希望者多く閑商內乍ら七十錢乃至一圓のプレミアムを附し取引行はれ居れり

森林鐵道氣弱

森林鐵道株は賣物嵩みにプレミアム二圓迄の賣買より漸落歩調を辿りて最近一圓二十錢こして安値八十錢の手合あり後益々下値を附せらるゝ振合ありて昨今仲買店の買値こしては四五十錢を出でざる狀態なれり

鮮銀殖銀保合

朝鮮銀行は舊株二百五十圓二百四十九圓五十錢新株二百十九圓五十錢處に保合ひ又殖銀は百三十圓處に保合入電を續け當地の出來値は百二十八圓五十錢より九圓處を動かず

東拓も保合ふ

東拓は一新八十圓處に保合ひ居れども二新は尚ほ氣丈を保ちて四十四圓處の入電なるが當地は四十二圓處の手合に過ぎず

電話增設廣告
▲八二五番
右增設仕候
京城黃金町一丁目
東亞株式店
電二四〇三番
新設八二五番

政治季節と株

四十二議會は果して如何あるべきか市中の多數は多數黨內閣に多くを期待して恰も親船にでも乘りたるかの如く安心し居れる模樣なるが而も問題は頗る錯雜を極めつゝありて多數黨內閣必ずしも安全なりこは云ひ難きものあり彼の取引所問題の如きも政友會中に於てさへ異論者に對する意見は一樣にも三樣にも分れ居りて必らずしも取引所側の希望が貫徹し得べしこ斷ずるの早計なるや言を俟たず其の他物價調節問題、勞働問題、思想問題等各方面に亘りて重大なる關係を有する問題のみなれば此の大問題にして大略議了を告げたる上にあらざれば中途又如何なる大變化を來たさずとも限られず之れに由りて是れを看るも此の政治季節は强弱ともに訳に腰入れて進退を爲し難き譯なし哉こいふ者あり

●株式風聞錄 現物市場は又復權黨の邪魔が入り行惱みの形となつたがスッカリお膳立てら濟んでから今日迄苦心慘澹したる發起人こ同等の權利を主張するこは言語道斷だ▲內鮮融和は勿論必要には違ひないが自己の利慾の爲一般在鮮內地人の今後の立脚地を危くするやうな煽動家は延いて朝鮮統治の根本を誤らしむるかも知れぬ▲不逞鮮人々々こ云ふが先づ不逞內地人より戒める必要があるかも知れぬ

大阪より

▲增資流行の時節柄一つ功勞株數を調べて見るのも面白かろうと存じ候▲先づ第三銀行にては增資新株四十萬株は舊二株に新三株で割、九萬五千株を公募して殘り五千株を功勞株こ致し居り候▲東京米穀取引所は七萬株の中六萬株は舊一株に新一株を割當て功勞株こしては一萬株を失敬致し居り候▲大阪商船は增資新株百萬株の中九十萬株を舊株十株に新九株の割合で割當て十萬株は功勞株に振向ける計畫なるやに候▲日本活動は七萬株を舊一株に新一株を割當て一萬二千株が功勞株に廻されて八千株の公募こ云つた計畫に候▲電氣化學は十九萬株の中十四萬株は舊一株に新一株を振當て殘り一萬株は功勞株こしてだ……そうに候▲一寸心當り丈けを數へても以上の如き有樣に候功勞株の常世に候

定期部 現物部 信託部 調査部
▲賣買案內書は御申越次第進呈仕候
大阪株式取引所仲買人
松井豐三商店
大阪北濱一
電話本局 長 807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385

米況

東京期米特電

●二十三日前場
當限寄付 五十圓六十錢
中限寄付 五十圓七十一錢
日後場
●二十三日前場
寄付 五〇、九〇
高値 ……
安値 ……
止め ……

大阪期米特電

●二十三日前場
當限寄付 五十圓四十九錢
中限寄付 五十圓〇五錢
●二十三日前場
寄付 四九、九九
高値 ……
安値 ……
止メ ……

神戶期米特電

●二十三日前場
寄付 四九、四五
高値 ……
安値 ……
止め ……

下關期米特電

◎二十三日前場
寄付 五〇、〇〇 四九、六二 四九、七一
高値 五〇、〇〇 四九、六五 四九、八〇
止め 四九、一九 四九、二〇 四九、四〇

釜山正米特電

內地期米軟弱なるも五十圓裂は何こなく底堅く氣迷ひ姿を呈し從つて釜山正米も引續き商內活潑

二十二日後場 寄付 四九、六五 高値 四九、四〇 止値 四九、三〇

…らず大體二十錢安にてマバラ商內ありしのみなり▲大豆は持合にて京釜線川口物廿八圓三十錢所を唱へたり(二十三日)

群山正米特電

昨引返へしを見たる當正米市場は內地期米の安報を入れて今朝は人氣一轉軟し本月末四十九圓丁度來月中旬九圓三十五錢同末七十五錢先五十圓丁度こ三十錢內側の低落を告げ現物も十錢安の四十九圓四十錢こなれり

仁川米豆取引所仲買人
㊌ 仲買店
電話 一五五・一九八番

仁川期米

廿三日前場(下放れ跡保合)

今朝天候晴天で地入電不着なるも前日後場阪地安に牽制されて商勢下迦りこなりしも押目買出盛に場面を支へられ四十錢搦みに採合ひし折柄引跡大阪の止め安こ今朝の氣配四十九圓九十七錢を移して傍觀の軟派猛烈に活躍爲し續いては南浦正米二月渡し四十六圓八十錢現物四十八圓見當の安噂を添へて一入人氣を阻喪し立會は因の賣物に當出來ざるも中四十七圓三十錢よりニ十錢こ叩き㊄の買に五錢こ跳返したるが先限は四十九圓丁度こ關門に叩き付けしが利喰急ぎの買進み因㊉力㊆其他より現れ二十錢こ跳返したるも戾りは軟派は益々賣浴せ十錢押し四錢こ混亂裡に引▲第二節 當出來不申中四十七圓二十錢先四十九圓十錢より〇八錢こ下迦りせしも押目買に十九錢こ返し㊂因の利喰買に十錢こ返して引▲第三節 當中出來不申先十七錢より六錢こ辷りしが円㊆其他の買物に二十一錢こ引締めし折柄因の一萬石買に對する㊄の賣浴せにより一氣に二萬石を消化して地場二流筋の提灯買も添ひ〇九錢こ叩き込みたるが此邊買込買の警戒こ阪地電報待ちに十二三錢を持合ひに引▲第四節 當出來不申中三十錢こ手堅く始め先十三錢こ九錢こ下迦りせしも押目買の人氣旺盛に二三錢を採合ひに引▲第五節 當出來不申中三十五錢因買に始めしが先十三錢こ手堅く寄付十錢搦みに小爭ひを演せし機先大阪前寄四十九圓九十九錢こ關門割れの早耳買に軟派氣勢を揃へて活躍せしかば硬派の堅壘こさせし四十九圓臺も無雜作に叩き割り四十八圓九十錢こ崩れ小口の手詰め買に五錢こ小戾しに打止めたり

軟派活動す

愈々月末戰の色彩を帶び今朝の相場の變動に連れて市場活氣を呈し硬軟の活躍猛烈こなり次第に兩者の腰入れ深甚ならんこする形勢なも買方は南浦有力正米筋こ地場玄人筋にして之れに對する賣方はマバラの群衆買なるを以つて玄人筋の裏面には有力なる後援者少なからざる由なるか最後の勝利果して何れに歸するか兎も角今朝の三節は㊇の澤筋買に對する三手には一萬石の手合せし行はれ連節に亘り戾賣態度を示し殊に有力筋の密注文のみか南浦筋に於ては今月末渡しの正米にて四十七圓七十錢仁川著四十六圓七十八錢に取引行はれし噂さへ傳へらるゝは正米の不勢を報せんか爲め此後に比し割高を呈せし丈けに一層凭れの觀ある急ぎに傾き來るは除儀なき事なるべし豫期以上の興味ある展開を見るなるべし

廿三日前場	
寄付	四九、〇〇
止め	四八、九五
高値	四九、二〇
安値	四八、九〇

平均値段	
一節	四九、一五
二節	四九、一五
三節	四九、一六
四節	四九、一四
五節	四九、〇二

廿三日出來高 卅七萬七千六百石

賬入値段	
當限	四七、二〇
中限	四七、八〇
先限	四九、二三

後場突然瓦落す

後場阪地安を動機に軟派猛烈に活躍して四十九圓の關門を割り八圓九十五錢こ不勢に打止めし折柄大阪前止め四十十七錢こ安値を移し後場は軟派の氣勢を加へ當限四十七圓十錢先四十八圓中四十七圓十五丁安に寄付小口手詰めも消化して投げ物續出こ崩れしが安値は六十錢こ警戒こ新規の買物現はれ十錢こ反撥し六十八錢こ弱みて引▲第二節 大阪後寄四十九圓二十錢の大反落を移して買氣の阻喪を來し强氣は戰々恟々投げ物を發せしかば當限四十六圓七十錢に七圓十錢こ崩れ中四十七圓二十錢こ叩き㊄の買に七圓十錢こ堅かりしも先限は四十九圓二十錢より七圓十錢こ崩れ三十錢こ返し利喰ひ投けの大混戰を演じて引

市場雜觀

此頃の相場は材料なし丈に强くもなく弱くもなく安い振りして底堅いと云ふ場付きであるから一寸賣り込みも出來ず各地の正米は何こなく引弛み氣味で此の趨勢が附き纏ひ望み難い▲併し各地の正米より探算して定期を割安と見て買ひ居るらしいが此山が四十九圓五十錢より二十錢見當を唱へて居るらしい此標準から行けば現在の仁川正米は四十九圓臺ごいふのは如何にも割高の觀がある從つて此割高の正米は內地には出來難いのみならず▲其正米は內地には一切不向かざること見て買心は出來難い此の正米の賣行きこ來て居るので各地の手持筋は殆んど氣配的に買込んで居るらしい勿論買方はマバラの群衆買ひで幾分手筋の買玉もあるが左程氣にする事もないらしい▲併し買方に有力なる後援者の砂ない割場は底堅くあるは之れを賣め弱い事はまだ〳〵正米の賣れ具合が何れに傾くか分らない內は無暗に安値を突込んで賣急ぐ程の事もないので戾り賣りこ云ふ態度らしいが一箇月以上も此の邊で採合ふた市場であるから一歩でも正米の不勢を示したら玄人筋の賣向ふて居る丈百丁二百丁の變落では利くまいこ此の保合を破れを安く見て居る向もあるらしいが米界の成行は容易に豫知し難い▲り有力者の態度こ云ひ又は雜穀の硬勢より推攻しても獨り米價ばかりは望まれ難くもあるので餘り安値の突込買ひも好い加減なものらしい

內地米信

今日の如きは東京が惡化したと云ふ事を云ふが夫れも原因あつて夫れ丈の悪化だと云ふが一方から考ふると云ふ場の下賣れこ云ふ事が確かに原因であらうこ思ふ東京では正米の惡化をして居るから上げが賣つて居るのが依然こして賣りたるもの可きは理由が必ずあるのである正米が惡化を來して居る所に入るこ云ふ期ち正米が手に入るものが出會ふ分割が一部の目算が立つたのである鮮ふ事の一部も安く思ひの外商談が出たこ云ふ事も傳へられて居るのであるが其數が多量に入るこすると云ふ步づゝながら手に入る

京城正米市場

此數日來殆ご無狀態なりし當正米も大體舊歷の年越を控へて眼先出殼の增加を期待せらるゝ折柄既納白米の積出殘りある精米所も昨今漸く大部分發送濟こなりし邊にて必需急ぐ必要なきこ期米の下押しこ各地の正米安に人氣軟化し地搭上玄四十八圓六十錢三等合格四十九圓十錢精米は二十錢方の引締りを示し高値に上り氣配も更に約二十錢方高に燒を集め今朝は商內相當の氣配を示したり

仁川米豆取引所仲買人
㊀ 今村覺次郎
仁川海岸町三丁目 電話 三七三・六八番

三云ふ事は矢張り頑張であると云ふ中にも何時迄も持つて居るの出來ぬものであるから値が出來ぬものであるから弗々こ賣りに出ても成る農家もあるこ云ふ事は否定は出來ぬ夫れに餘れば何れは賣らねばならぬ米であるのだから揉むの高値に行かぬこ云ふ米が最早此上は考ふる農家をして賣り行爲に出でしむ所以であらふ

粟更に引締る

粟は地方實需の好望こ銀行の貸出し便宜を得つゝあると共に自然高に上り氣配も更に約二十錢方高に引締りを示し今朝は商內相當の手堅く持合ひ上下の値幅も僅かに

大豆は長湍新物三車二十二圓六十錢天安一車二十八圓五十錢山古無檢查品五百叺二十五圓七十錢金郊物證券渡し車二十九圓九十錢水原物證券渡し車二十九圓二十錢にて手合せ行はれ前日の氣配より更に二三十錢高を呈し大

大豆三十錢高

大豆は長湍新物三車二十二圓六十錢天安一車二十八圓五十錢山古無檢查品五百叺二十五圓七十錢金郊物證券渡車二十九圓九十錢水原物證券渡車二十九圓二十錢にて手合せ行はれ前日の氣配より更に二三十錢高を呈し大嶺二十二圓七十錢△昌圖二十三圓七十錢より先物二圓七十八錢△海城現物二十四圓十錢にて出來せり

仁川正米市場

頃日來の仁川正米は某有力者の買煽りによりて四十九圓臺を置支に持合ひしも今朝は內地期米の軟調に移りに傾き一般に賣方一時見送りこなり三等合格は四五十錢安の四十九圓丁度に引立たず取引皆無の狀態にて地搭玄米も延いて四十六圓內輪の見當を唱へ大豆は正米の軟弱も無頓着に買進み龍山物三圓六十錢の手合行はれたり

南浦其他の安噂さに買方一時見送りこなり三等合格は四五十錢安の四十九圓丁度に引立たず正米の如き全く無視し來れる之れ等內地の賣物を以つて夫等細腳買の風潮を呈し多なるを以つて夫等細腳買の風情なるが此滯荷あるが如きも使途により出來難い限先更に强含みの模樣なり連市場の先物安移りも向其反撥配より更に二三十錢高を呈し大

大阪三品特電

二十三日前場寄附

一月限	六二〇、九〇
二月限	六一一、六〇
三月限	六〇〇、九〇
四月限	六〇〇、四〇
五月限	五九一、八〇
八月限	五八二、一〇

綿布實需不振

綿布は舊正前の荷動き時期なるにも拘はらず依然地方の買氣進まざるは爲め自然市中取引も手控へつゝあるが地方荷の遲滯にしつゝある原因は擬報の如く積荷の障害を受けたるため滯輸の便宜を缺きたるに其づくものなるが又一つには米雜穀の凶作影響を及ぼしつゝある農家の結果として金融逼迫の關係もあり旁購買力の不振なるが如く大阪三品入電は依然底堅き成行きにて相居れるを以て今日眼先荷動き開散を傳へ等り雜く一般人氣は氣迷ひ勤き恐らく一ぼしこいふ姿なり

商業登記公告
一 朝鮮信託合名會社(變更)
大正八年壹月拾八日他社員ノ…
右京城地方法院 京城 大正九年壹月拾九日登記
仁川支廳

京日案內
醫師看護婦 及見習 募集
小林病院
助產婦 募集 及看護婦 助產婦 履歷書持參本人來談あれ 京城北米倉町 小林病院
和文速記者入用
京城黃金町二ノ一九八 履歷書持參本人來談
事務員採用 高女程度 京城東大門通三丁目 京城出張所
外勤社員招聘 高給 希望者は履歷書携帶本人來社 東洋生命保險會社 京城出張所
ほねつぎ 柔術道場 一切の治療御依賴に應ず 明治町
貸家 南米倉町 五間 二拾五圓 御用の方は左記へ 電話二四六五番
女工募集 十六以上四十以下 內地人 希望者ハ至急來談アリタシ 大正製糸株式會社 西大門外阿峴里(麻浦電車線)

開業廣告

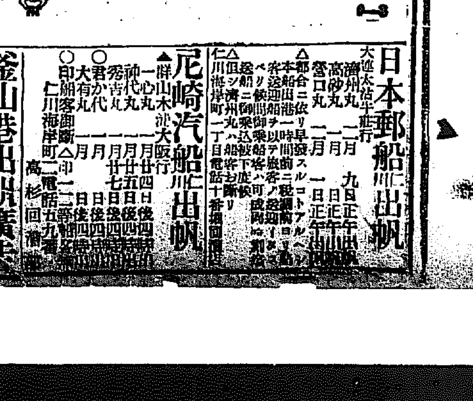
謹啓時下新春の候各位愈々御多祥の段奉賀候陳者弊社儀舊臘成立後開業準備中の處本月二十日より左記の箇所に於て營業開始仕候條何卒特別の御愛顧相蒙り度右御披露旁新聞紙上にて御挨拶申上候

日華木材株式會社
本社 京城府黃金町一丁目百十七番地
出張所 安東縣江岸通三丁目十六號地
同 咸鏡北道淸津港明治町

資本金壹百萬圓
▲營業種目▼
一、森林ノ伐採
二、木材ノ賣買及委託販賣
三、一二項ニ附隨スル各種事業
四、右事業經營者ニ資本金ノ貸與

取締役社長 和田常市
專務取締役 伊藤勘三
取締役 中野谷秀雄
同 松本豊作
同 柏木庫治
同 隅田石太郎
同 末森富良
同 關繁太郎
同 野本清太郎
監查役 須川久彥
同 松村捨次
同 安部榮太郎
相談役 清水繁太郎
同 山本村太郎
同 志岐信太郎

▽疾病の根治と健康の增進を望む人に△
OXYDIATHERMIE
酸素透熱療器
オキシデアテルミー
富士醫學士考案の本器は磁氣こ熱電流この力に由り空中の酸素を自在に身體に攝取吸收せしめ血液の循環を盛にし臟機能を活躍して眞に諸疾病を根本的に治癒す故に一度本器を使用すれば脈搏は整調强實し呼吸は深大こなり過慮は增加し次で食慾の亢進、兩便の快通、解熱、鎭痛、安眠等を來し神進に生理本能を回復す然も電氣の如き不快の刺戟なく效力永久使用簡便なり
▼定價 家庭用金參拾圓(送料卅六錢) 醫家用金四拾圓(送料六十三錢)
實驗說明書進呈
東京市芝區南佐久間町一丁目一番地(電車通)
合資會社 オキシデアテルミー商會
電話新橋一五三三番・振替東京三九五七一番

感冒に……備へよ!……轉ばぬ先の杖
咽喉を調へ 氣力を增す
森永ミルクキャラメル!


森永製菓株式會社

日本郵船出帆
大連天津牛莊行
高砂丸 一月 九日正午出帆
營口丸 二月 一日正午出帆
都合ニ依リ寄港スル事アルベシ

尼崎汽船仁川出帆
▲群山木浦大阪行
一心丸 一月廿四日後四時
神代丸 一月廿五日後四時
秀吉丸 一月廿七日後四時
君が代 一月卅日後四時
大有丸
印朝鮮客御斷

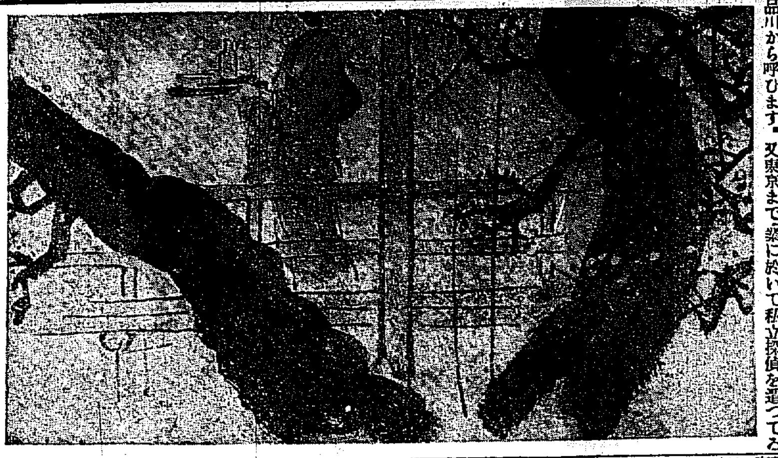
釜山港出帆廣告
元山西湖津新浦城津淸津行

共同汽船仁川出帆
阿波共同汽船株式會社

朝鮮郵船出帆
敦賀行 城津元山經由
立神丸
浦汐行
平壤丸
雄基行
雄基丸
忠淸丸
元山行
京畿丸
平安丸
關門行
忠淸丸
京畿丸
金剛山丸
鬱陵島行
釜山木浦行
濟州島行
東海岸行
西海岸行
鎭南浦行
大連行 江原丸
京城取次店 元山代理店 仁川代理店 木浦代理店 釜山支店
朝鮮郵船株式會社 本社 京城南大門通

夜の蜘蛛　江見水蔭

「八十二」　挿畫　近藤紫雲



一時はそれで話も途切れた。いくら氣取つた料理が出ても、それを味ふ餘裕は三人の誰もが有しなかつた。

酒盃を手にするのは賴之唯一人で、淀子も龍子も箸すら持たなかつた。

酌に侍してゐる女中が甚だ手持無沙汰でゐるのを、見て、賴之は聞掛けた。

『姉さん、此處で自動車を呼ぶと成ると、何處からだね』

『左樣で御在ますね、大森に御在ますが、間に合ません時には品川から呼びます。又東京まで掛ける事も御在ます』と女中は答へた。

『それは手數だね』

『でも、一時間も前に仰有つて下さいますと如何にでも都合致します』

『いや、それは一時間でも二時間でも待つのは構はないがね、少し變つた注文が有るのでね』

『如何致すので御座います』

『裏通りの馬込めの方へ自動車を廻して置いて貰ひたいのでね』

『まア大變な方からお歸りで御在ますね』

『表通りは毎度通りつけてゐるから珍らしくないのでね。馬込めの方から品川の方へ拔けて見たいと思ふのだよ』

『左樣で御在ますか。それでは唯今から電話で相談して見ませう』

女中は心得て引下がつた。後で又話は眞面目に戻つた。

『淀子さんが女運轉手に成る方が全く適當には相違無いが……唯恐れるのは、折角改心した人が再び墮落する樣な事に成つては困る、いや、今までとは違つて、衛藤といふ意志が熾烈だから、そんな事も有るまいけれど、全く周圍が周圍だから、まア成るべく危險に近寄らない方が安全の道と僕は思ふ。それよりも、幸に目立たないといふ人物が吾々の知人の間に居る、秘密通信の事業に於いて私立探偵を遣つてるのだから、其方の活躍を依賴しても好いで。まア運轉手の方は、最少し見合せて置いたら好いだらう。決して私が惡い樣にはしないから……』と賴之は云ひ出した。

『それでは、まア當分然う願ひまして、妾は矢張お屋敷で、家庭教師を致して居りませう』と淀子は云つた。

『では妾も矢張カフエーで、給仕を致して居りませう』と龍子も云つた。

其處へ女中が再び來た。

『あの自動車は大森で間に合まして御在ます。何時でも裏手の方へ廻します。池上村の坂下にお待ちして居りますから、御廟所の方からお出で下さいますと、それから穩方、馬込と拔けまして、品川へでも亦大崎の方へでも、何方へでも參られるさうで御在ますから……』

『あ、それで安心しました。では早速食事にして下さい……自動車は直彼方へ廻して置いて貰つて……』

『はい……宜しうご在ます……』

それから、あの北條さんのご姉妹の内で何方にでも宜しいから、此名刺を置いて行かれた方が御在ますが……此方樣で御在ませうね』と女中は一葉の名刺を出した

見ると濱太刀彦、名刺で、裏に萬年筆で『彼は大森の方に去り申し候』と有つた。

『あッ此方、既う御歸りでしたか』と淀子は問うた。

『はい、名刺をお置きに成つて直お歸りで御在ました』と女中は答へた。

賴之はそれを見て、

『大森の方へ去つたといふのなら、益々馬込め方面から自動車で歸るのが好いね。彼方へ廻ると誰の考へにも一寸浮かばないからね』と安心した。

敏速 丁寧 手輕　京城大和町壹　みのや京染店　電話長一四六二●振替京城六三三八

日報詩壇

目覺めよ祖父よ（支那に寄する歌）
九呂太

時は今春なるぞ、
天に榮光の華かほり、
地に歡喜の泉わけり、
物みなは
新しき生の歩みをあゆまんと、
鳥は古巢を
花は木末を
醒き蛇は草村を
醜き毛蟲は殼を出づるに、
目覺めよ祖父よ。

灰色の冬の裏は
生命の
綠にもゆる春を孵へしぬ、
曾て榮わし
周秦漢魏六朝の
はた絢爛の唐宋の
文化をかへす力はあらん、
衰殘荒癈のなんぢにも
目覺めよ祖父よ。

遠くなんぢが正系の
文化の流れを傳へたる
東方同種の民族は
長かりし
千年の睡眠を破りて、
天の靈光を吸へるが如く
今數嵐の春を現ぜり、
目覺めよ祖父よ。

目覺めよ祖父よ、
なんぢが孫の
異常なる發育に驚きて
恐怖の眼を見張るを止めよ、
なんぢの孫の亡びん時
なんぢの墓は築かれん、
夷を以て夷を制すてふ
愚なる心情を棄てよ、
なんぢが孫の光榮は
やがてなんぢの光榮にあらざるか。

一九一九、四、六、於北京

皮黴科（診察夜九時迄）　皮膚病　黴毒　痲病
京城明治町二丁目　佐藤醫院（入院隨意）　電話一壹七參

三行詩壇

○ 藤田洋の助（龍山）
汝に戀ひ
心うつけて幾日か過し
惱みそこなひし大海の冬

○ 寺尾夢草（京城）
後方をば振り返り行く男の
氷にすべり
淋しく笑へり

○ 山邊夢人（京城）
いらたつ心の夜半
心折れて
嚙み碎く鉛筆

新刊紹介

▲極東公論（三）　哈爾賓にて發行せる日本文の雜誌にて元大阪朝日新聞京城通信部に在りし鎌田正一氏の主宰せるもの（五十錢、哈爾賓トルゴワヤ街四共社）

▲雲間寸觀（原田東風著）曰く『安心して子供に讀ませることの出來る新講談』と大阪落城當時の壯烈なる面白き講談なり（一圓、東芝公園玄文社）

▲人情倶樂部（三の二）　名流の執筆に成る趣味ある情話を多く掲載す（五十錢、東京芝區南佐久間町二の一八共發行所）

▲婦人家庭內職（高橋桂二編）　生活難の際高き折柄家庭の內職を奬勵して收入を殖やす秘訣內職撰擇の方法等をこまごまと判り易く說きたる書（一圓、東京々橋區三十間堀三丁目禾堂）

▲歌劇雜誌オペラ（二の二）　四十錢、東京下谷區南稻荷町三一活動倶樂部社

讀者の領分

▲去年の四月一日待ちに待つた男が小學校へ入學のお祝ひ、私は五人の子供に入學の記念の爲めに共に西大門小學校の門を入りたる時寫眞器を持ちて私の前を行き過ぎつゝ坊ちやん寫してあげませうかと申された御方がありました私は何氣なく其日入學式が終りて歸宅致しました其後十五六日も過ぎたる十七日の京城日報の夕刊に私等の姿が出て居りました私は始めて氣がつき、あゝあの時御寫し被下たのかやと嬉しく思うて其夕刊を大切に今まだ持て居ります處が此の度年末に流行性感冒の爲め寫眞中の二女が突然死去致しました他の子供の寫眞は幾枚もくありますのに亡き二女の寫眞は一枚もありません毎日一枚の夕刊を取り出してはかなしく日を暮して居ります誠に御願ひ申兼ねますけれども新聞でなく萬一其寫眞が殘りありましたら一枚私に頂戴が御願ひしたいのでありますが如何なものでせうか何卒宜しく御願ひ申上ます失禮ながら讀者の領分にて御返事承りたう御座います（兒を亡くして泣く母）

▲まことに御同情に堪へません其の寫眞は本社に保存してありますから差上げることにいたしますから何日なりと御出で下さい（係り）

▲水彩畫油繪等研究さるゝ方の中支那房堂製畫具御入用の方は御座いませんか私所持のもの中古品壹圓二十錢にて御讓り致します地方送料は實費にて致します（CY生）

▲旭町一の六三生に答ふ『スケート』買受けたし大至急電六三八石井宛電話の上現品廻附せられだし（巴瀬生）

商業登記公告

本店設立。商號［illegible］株式會社、本店京城府竹添町壹丁目［illegible］、目的［illegible］其他ニ於テ事業及之レニ關聯スル諸般ノ業務、設立年月日大正八年［illegible］、資本總額金［illegible］、［illegible］公告ヲ爲ス方法所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ掲載シテ之レヲ爲ス、取締役ノ氏名住所京城府竹添町壹丁目拾八番地英國人エリス、アイザック、エヅラ。同所伊國人ギユイセッペ、ドメニコ、ツソ。同所英國人ジョン、ロング、フキールドジェフコート。監査役ノ氏名住所同所英國人ダンカン、カンニングハムマッキユン。同所英國人シドニー、エヅラ、ヴキし、存立時期設立登記ノ日ヨリ滿四拾年

朝鮮印刷株式會社變更。京城府南大門通四丁目［illegible］［illegible］

［illegible］

京城地方法院

◎女子歯科生徒募集　東京本郷元町二丁目　明華女子歯科醫學校　新學期四月始　入學資格高等女學校卒業者　修業年限三ヶ年　寄宿舍ノ設アリ

僅か二ヶ月で卒業　工技工士　月收百圓［illegible］

高等就職［illegible］

建築の福音
當所の本領
一、現代の樣式に後れざる事
二、建築費の節減
三、懇切を旨とし期日迅速
建築設計監督　相澤工務所　京城旭町一ノ一七二　電話二四六五番

米國と南洋
北米南米南洋へ誰でも必ず行ける方法あり旅行券や旅費の無い人や上陸後就職口なき人も良い方法あり郵券二錢送れば案內書を送る　東京市外中目黑四〇〇　洋々會

最新刊
眠覺る頃　室生犀星　一、七六
選擧論　吉野作造　三、三〇
少女まりい　ジオジ・サンド　七七
人間苦　吉田絃二郎　一、一〇
資本論　松浦要譯　二、七〇
反射する心　中戸川吉二　一、五〇
安くて美味い御馳走の拵へ方　一、三〇
女學校物語　一、六〇
纖維と審美　馬淵　一、七〇
大阪屋號　京城本町一丁目

丹平商會移轉記念大懸賞

眼病良藥　直治水（チョクヂスイ）懸賞標語募集

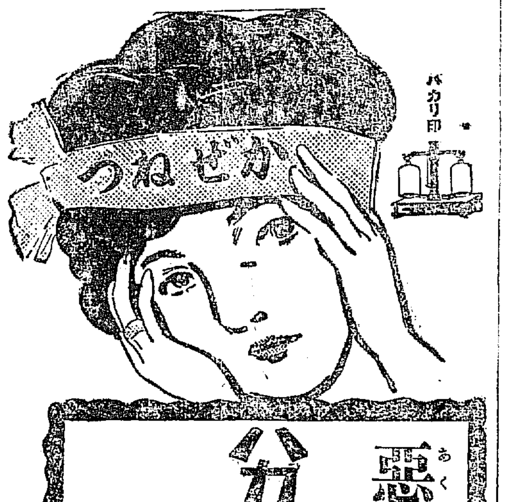
新しい時代の目藥として新知識階級から非常な賞讃を博せる「直治水」の標語はコレ迄口スグキク目藥直治水を使つて居りましたが今回本店新築移轉記念として、モツト完全した力ある、一言にして本藥の特長を最も適切に言ひ現はした標語を募集致します。但不眞面目なもの、無暗に誇張に渉つたもの、從來の文句其儘のもの、規定に反するもの等は選に入れません。原稿は一切返戻致しません。分り易く申せば直治水の屑賣なのですから規定の字數中に「直治水」の三字は加算致しません。奮つて御名案を投稿して下さい。

◎應募規定
㈠用紙は官製ハガキ一人一枚一句に限る。
㈡標語の字數は仮名交りにて二十字以內とす。
㈢本廣告を見た新聞名を記す事。
㈣宛名は左の如く誌す事、住所氏名明記の事。
「大阪市南區順慶町通三丁目丹平商會直治水懸賞係」
◎締切期日大正九年一月三十日限（地方は全日スタンプの分有効）
◎發表　全三月中旬　本紙上に公表す
賞金
□一等　壹百圓（一名）
□二等　五拾圓（十圓宛五名）
□三等　五拾圓（五圓宛拾名）
□佳作　壹百圓（一圓宛百名）
◎此の廣告文學の進步を圖る爲に特に左の斯道專門の二大家に御依賴し且弊會廣告部も參加致す事にしました。
審査
官立神戸高等商業學校教授　中川靜氏
大阪府立商品陳列所長　山口貴雄氏
丹平商會廣告部　山中北渚氏

驚く可き効力ある目藥
專門學者の創製した「直治水」は學理上實驗上絶對優秀なる現代唯一の理想的目藥であつて、知識階級に專ら賞用せらる、進步的良藥である。

主効
◆トラホーム◆やに目◆星目◆はやり目◆かすみ目◆目瘡◆うみ目◆結膜炎◆弩目
◆每日一二滴點眼すれば怖るべきトラホーム、はやり目其他眼病諸症を豫防するの効あり

價定　新式点眼器付　一十錢、二十錢　各藥店にあり
本舖　大阪　東京　丹平商會



惡性感冒には
どなたも一番奇効ある
ハカリ印のヘブリン丸
にてすぐ御快癒遊ばせ！
ハカリにかけた樣
責任分量で立派にきく
御徳用定價　五拾錢、壹圓
(13)

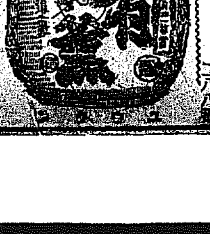
鐵網混凝土

早く廉く耐火耐震の家が出來る
川崎の網を張り混凝土を塗れ
東京芝區田町四丁目　川崎工場
（星野理學士考案）

日本一
ヨほまれ味噌
日本醬油株式會社京城出張所
電話長二四五番

確實は弊店の生命にして信條なれば取引御安心なさい
株式木商　城山組　下關市［illegible］
電話長二〇［illegible］

博多取引所仲買人
首藤定商店
電話長二二三［illegible］

天下の銘酒

發賣元
首藤京城支店　電話二一七［illegible］
首藤釜山支店　電話［illegible］
首藤博多支店　電話貳八八［illegible］

模範　全乳
▲李王職御用
▲鐵道病院御用
太正驛前肥料場主
東亞牧場